Canon

EOS Kiss X80

EOS Kiss X80 (W)

無線機能 使用説明書

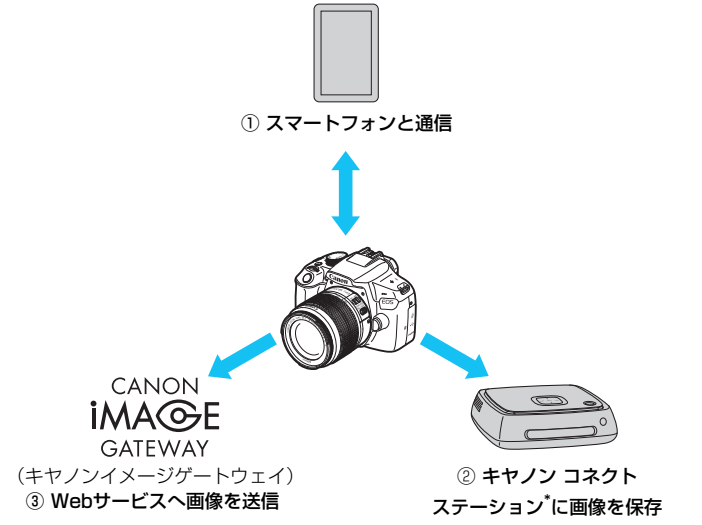
J

使用説明書

はじめに

無線機能でできること

Wi-Fi®（ワイファイ）や、このカメラの無線機能と互換性のある製品と接続し、画像の送信やカメラの操作などを行うことができます。



* 最新版のファームウェアをお使いください。

CANON iMAGE GATEWAYのWebサービスは、国/地域によっては対応していない場合があります。対応している国/地域の情報は、キヤノンのWebサイト（www.canon.com/cig）でご確認ください。

① **スマートフォンと通信**（p.19、41）
　スマートフォンやタブレットに無線で接続して、専用アプリケーション「Camera Connect（カメラコネクト）」を使ってカメラをリモート操作したり、カメラ内の画像を見ることができます。
　なお、本書およびカメラの液晶モニターに表示される画面では、スマートフォンとタブレットをあわせて「スマートフォン」と記載しています。

② **コネクトステーションに画像を保存**（p.37）
　コネクトステーション（別売）に無線で接続して、画像を保存することができます。

③ **Webサービスへ画像を送信**（p.61）
　キヤノンユーザーのためのオンラインフォトサービス CANON iMAGE GATEWAY（登録無料）を通じて、家族や友人との画像共有や、さまざまなWebサービスを利用した画像共有を行うことができます。

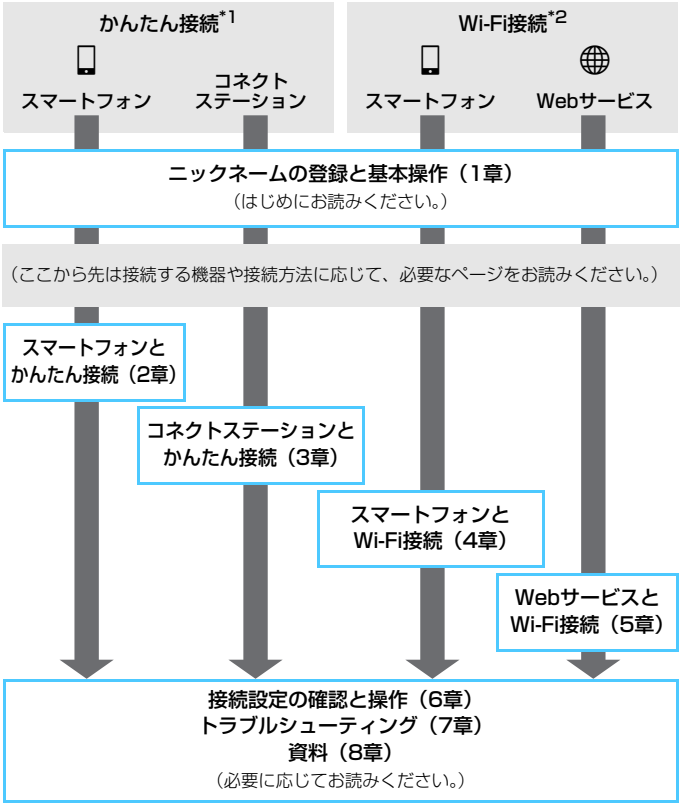
NFC機能を使用したかんたん接続

　このカメラは、スマートフォンやコネクトステーション（別売）と簡単に接続設定ができる、NFC*に対応しています。詳しくは、16ページを参照してください。

* Near Field Communication：近距離無線通信

本書の構成

本書は、接続する機器や接続方法に応じて、必要なページが読めるように構成されています。1章でニックネーム登録と基本操作を確認したあとは、下図を参考にして、必要なページを参照してください。



*1 かんたん接続：カメラと各機器を直接接続します。
*2 Wi-Fi接続　：Wi-Fiのアクセスポイントを使用して接続します。

章目次

	はじめに	2
1	準備と基本的な操作	9
2	スマートフォンとかんたん接続	19
3	コネクトステーションとかんたん接続	37
4	スマートフォンとWi-Fi接続	41
5	WebサービスとWi-Fi接続	61
6	接続設定の確認と操作	83
7	トラブルシューティング	89
8	資料	105

目　次

はじめに 2

無線機能でできること 2
本書の構成 4
章目次 5
本使用説明書の表記について 8

1 準備と基本的な操作 9

ニックネームを登録する 10
基本的な操作と設定 13
NFC 機能について 16
スマートフォンの事前準備 18

2 スマートフォンとかんたん接続 19

接続方法について 20
NFC 機能で自動接続する場合 21
簡単接続で接続する場合 24
スマートフォンでカメラを操作する 28
再接続する 30
NFC 機能を使ったかんたん画像送信 32

3 コネクトステーションとかんたん接続 37

画像を保存する 38

4 スマートフォンと Wi-Fi 接続 41

アクセスポイントの種類を確認する 42
WPS（PBC 方式）で接続する場合 43
WPS（PIN 方式）で接続する場合 45
検出したネットワークに手動で接続する場合 48
スマートフォンに接続する 51
スマートフォンでカメラを操作する 54

再接続する 56
公開する画像を設定する 57
複数の接続設定を登録するには 60

5 Web サービスと Wi-Fi 接続 61

Web サービスの事前準備 62
アクセスポイントの種類を確認する 64
WPS（PBC 方式）で接続する場合 65
WPS（PIN 方式）で接続する場合 68
検出したネットワークに手動で接続する場合 71
Web サービスへ画像を送信する 76
再接続する 80
複数の接続設定を登録するには 81

6 接続設定の確認と操作 83

接続設定の確認／変更／削除 84
Wi-Fi 機能の設定を初期化する 87

7 トラブルシューティング 89

エラー表示の対応 90
故障かな？と思ったら 100
無線機能での注意事項 101
ネットワークの設定を確認する 103

8 資料 105

ネットワークを手動で設定する場合 106
IP アドレスを手動で設定する場合 108
主な仕様 110
無線 LAN（Wi-Fi）について 111
索　引 113

本使用説明書の表記について

- 本書は、Wi-Fiとキヤノン独自の無線機能を総称して「無線」または「無線LAN」と表記しています。
  また、無線LANの接続を中継する無線LAN端末（無線LANアクセスポイントまたは無線LANルーターなど）を、「アクセスポイント」と表記しています。

本文中の絵文字について

〈〉　：電子ダイヤルを示しています。

〈▲〉〈▼〉〈◀〉〈▶〉　：〈〉十字キーの上下左右ボタンを示しています。

〈〉　：設定ボタンを示しています。

* その他、本文中の操作ボタンや設定位置の説明には、ボタンや液晶モニターの表示など、カメラで使われている絵文字を使用しています。

（p.＊＊）：参照ページを示しています。

: 使用する際に不都合が生じる恐れのある注意事項を記載しています。

: 補足説明や補足事項を記載しています。

- 本機を使用するために、誤った無線通信の設定を行った結果生じた損害に対して、弊社では補償できませんので、あらかじめご了承ください。また、本機を使用した結果生じた損害に対しても、弊社では補償できませんので、併せてご了承ください。
- 無線機能を使用する際には、お客様の責任と判断で必要なセキュリティーを設定してご使用ください。不正侵入等によって生じた損害に対して、弊社では補償できませんので、あらかじめご了承ください。

1

準備と基本的な操作

この章では、カメラの無線機能を使用するときに必要なニックネーム（識別用の名称）の登録と、基本的な操作について説明しています。

ニックネームを登録する

まずはじめに、カメラにニックネーム（識別用の名称）を付けます。

このニックネームは、無線で他の機器と接続するときに、接続先の機器で表示されます。**ニックネームを設定しないと無線機能の設定ができませんので、必ず設定してください。**



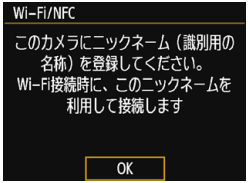
1 ［Wi-Fi/NFC］を選ぶ

● ［3］タブの［**Wi-Fi/NFC**］を選び、〈(SET)〉を押します。

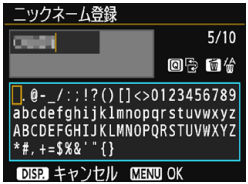


2 ［使う］を選ぶ

● 〈►〉を押して［**使う**］を選び、〈(SET)〉を押します。

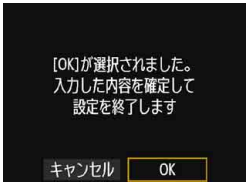


➡ 初めて設定するときは、ニックネームの登録を促す画面が表示されます。〈(SET)〉を押して手順3に進んでください。



3 ニックネームを入力する

- 入力方法は、次ページを参照してください。
- 1～10字以内で、好きな文字を入力します。

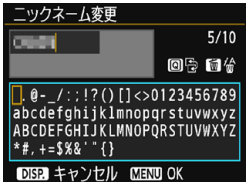


4 設定を終了する

- 入力が終わったら〈MENU〉ボタンを押します。
- 確認画面で［OK］を選んで〈(SET)〉を押すと、メニュー画面に戻ります。

- ニックネームは、［**共通設定**］画面（p.88）であとから変更することができます。
- 初期設定では、ニックネームはカメラ名が表示されます。

仮想キーボードの操作方法について



●入力エリアの切り換え

〈Q〉ボタンを押すと、上下の入力エリアが交互に切り換わります。

●カーソルの移動

上側のエリアで〈◄〉〈►〉を押すと、カーソルが移動します。

●文字の入力

下側のエリアで〈✣〉十字キーまたは〈☝〉で文字を選び、〈(SET)〉を押して文字を入力します。

画面右上の「*/*」で、入力した文字数と入力できる文字数を確認することができます。

●文字の削除

〈🗑〉ボタンを押すと1文字消去されます。

●入力の終了

〈MENU〉ボタンを押すと、入力を確定して終了します。確認画面が表示されたときは、［OK］を選んで終了します。

●入力のキャンセル

〈DISP.〉ボタンを押すと、入力をキャンセルして終了します。確認画面が表示されたときは、［OK］を選んで終了します。

基本的な操作と設定

カメラの無線機能を使うときの基本的な操作について説明します。以下の手順で操作を行ってください。



1 [Wi-Fi/NFC] を選ぶ

- [3] タブの [Wi-Fi/NFC] を選び、〈(SET)〉を押します。



2 [使う] を選ぶ

- 〈►〉を押して [**使う**] を選び、〈(SET)〉を押します。
- **ニックネーム（識別用の名称）を登録していないときは、登録画面が表示されます。**10ページを参照してニックネームを登録してください。
- ➡ [3] タブの [**Wi-Fi 機能**] が選択できるようになります。
- [**使う**] に設定したときは、DIGITAL 端子とHDMI端子の接続がすべて無効になります。また、[**Eye-Fi通信**] は [**しない**] に設定されます。



3 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [3] タブの [**Wi-Fi機能**] を選び、〈(SET)〉を押します。



4 接続するWi-Fi機能を選ぶ

- 〈◄〉〈►〉を押して項目を選びます。
- ➡ 接続設定が登録されていないときは、設定画面が表示されます。
- ➡ 接続設定が登録されているときは、再接続の画面が表示されます。

- これ以降の接続設定は、接続する機器や接続方法に応じたページを参照してください。
- NFC機能を使用するときは、16ページを参照してください。

【Wi-Fi/NFC】について

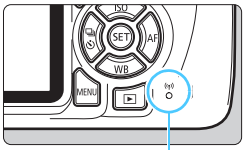
- [**使う**]に設定すると、[**3**]タブの[**Wi-Fi機能**]が選択できるようになります。
- 飛行機内や病院内などで、電子機器や無線機器の使用が禁止されているときは、[**使わない**]に設定してください。
- [**使う**]設定時は、カメラとコネクトステーション、パソコン、プリンター、GPSレシーバー、テレビなどを、ケーブルで接続して使用することはできません（p.15）。

無線機能使用中の操作について

無線接続を優先するときは、電源スイッチやモードダイヤル、カード／電池室ふたなどを操作しないでください。無線接続が終了することがあります。

無線機能の接続状態について

カメラの〈((ｱ))〉ランプで、無線機能の接続状態を確認することができます。



〈((ｱ))〉ランプ

接続状態	〈((ｱ))〉ランプ
接続中	点灯
送信中	速く点滅
接続設定中／再接続待機中	遅く点滅
接続エラー	やや速く点滅

ケーブル接続時の注意事項

- ［**3：Wi-Fi/NFC**］を［**使う**］に設定しているときは、インターフェースケーブルやHDMIケーブルの接続が無効になります。［**使わない**］に設定してからケーブルを接続してください。
- ケーブルでカメラとコネクトステーション、パソコン、プリンター、GPSレシーバー、テレビなどを接続しているときは、［**Wi-Fi/NFC**］の設定を変更できません。ケーブルを取り外してから設定してください。

カードについて

- カメラにカードが入っていないときは、無線で接続できません。また、［🌐］では、カードに画像が記録されていないときも、無線で接続できません。

Eye-Fiカードの使用について

- ［**3：Wi-Fi/NFC**］を［**使う**］に設定しているときは、Eye-Fiカードでの画像転送はできません。

NFC機能について

NFCに対応したスマートフォンやコネクトステーションを使用すると、以下のことができます。

- スマートフォンをカメラに接するようにタッチすると、簡単に無線で接続することができます（p.21）。
- カメラで画像を再生しているときに、スマートフォンをカメラに接するようにタッチすると、撮影した画像をスマートフォンへ送信することができます（p.32）。
- コネクトステーション（別売）にカメラをかざすと、簡単に無線で接続することができます（p.38）。

NFC機能を使用するときは、以下の手順でカメラのNFC設定を行ってください。



1 [Wi-Fi/NFC] を選ぶ

- [3] タブの [Wi-Fi/NFC] を選び、〈(SET)〉を押します。



2 [NFCでの接続を許可] の [✓] を付ける

- [Wi-Fi/NFC] で [使う] を選んでいるときに表示されます。
- 〈DISP.〉ボタンを押すと、[✓]のオン／オフが交互に切り換わります。[✓]を付けて〈(SET)〉を押します。
- ニックネーム（識別用の名称）を登録していないときは、登録画面が表示されます（p.10）。

NFCとは

NFC（Near Field Communication：近距離無線通信）は、対応する機器同士を近づけるだけで、情報のやり取りができる機能です。このカメラではNFC機能を使用して、無線の接続に関する情報をやり取りしています。

NFC機能を使用して無線通信を行うときは、以下のページを参照してください。

スマートフォンと無線接続　：21ページ*
スマートフォンへ画像を送信：32ページ*
コネクトステーションと接続：38ページ

* スマートフォンと接続するときは、18、20ページも参照してください。

NFC機能全般の注意事項

- このカメラは、NFC対応のカメラやプリンターなどと、NFC機能を使用して接続することはできません。
- カメラで撮影中のときやモードダイヤルが〈📹〉のときは、NFC機能を使用して接続することはできません。
- NFC 機能を使用してスマートフォンと接続するためには、スマートフォンのWi-Fi機能とNFC機能を有効にする必要があります。

カメラの電源がオートパワーオフ状態でも接続することができますが、接続できないときは、オートパワーオフを解除してから接続を行ってください。

スマートフォンの事前準備

［📱］（スマートフォンと通信）を使用するためには、iOSまたはAndroidがインストールされたスマートフォンが必要です。また、スマートフォンに専用アプリケーションのCamera Connect（無料）をインストールする必要があります。

- Camera Connectは、App StoreまたはGoogle Playからダウンロードすることができます。
- Camera Connectが対応しているOSのバージョンについては、Camera Connectのダウンロードサイトでご確認ください。
- Camera Connectをインストールする前に、NFC対応のスマートフォンをカメラにタッチすると、スマートフォンにCamera Connectのダウンロード画面が表示されます。
- カメラやCamera Connectの画面表示と機能は、カメラのファームウェアアップデートやCamera Connect、iOS、Androidなどのバージョンアップにより変更される可能性があります。そのため、本書に記載している画面例や操作説明と異なる可能性があります。

2

スマートフォンとかんたん接続

スマートフォンと通信して、以下のことができます。

- スマートフォンでカメラ内の画像を閲覧したり、閲覧した画像をスマートフォンに保存する
- スマートフォンでカメラを操作して撮影したり、カメラの設定を変更する
- カメラからスマートフォンに画像を送信する

ここでは、カメラとスマートフォンを直接接続する方法について説明しています。

- あらかじめ、スマートフォンにCamera Connectをインストールしてから接続設定を行ってください（p.18）。
- Wi-Fiのアクセスポイントを使用して接続するときは、4章（p.41）を参照してください。

モードダイヤルが〈🎥〉のときはスマートフォンと接続できません。

接続方法について

- **NFCに対応したスマートフォンの場合：p.21を参照してください**
  NFC機能を使用して簡単に接続設定を行うことができます。
- **NFC に対応していないスマートフォンの場合：p.24 を参照してください**
  ［**簡単接続**］を選んで接続設定を行います。

Nマークが付いているスマートフォンはNFCに対応しています。また、一部のおサイフケータイ対応のスマートフォンもNFCに対応しています。なお、NFCに対応したスマートフォンでも、Nマークがないものもありますので、お使いのスマートフォンがNFCに対応しているか分からないときは、お使いのスマートフォンのメーカーへお問い合わせください。

NFC対応のスマートフォンでも、NFC機能で接続できないことがあります。その場合は、『簡単接続で接続する場合』（p.24）または『スマートフォンとWi-Fi接続』（p.41）の方法で接続してください。

NFC対応のスマートフォンは、［**簡単接続**］や［**ネットワークを選択**］を選んで接続することもできます。

NFC機能で自動接続する場合

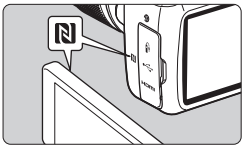
NFC機能を使用して、カメラとスマートフォンを接続します。
NFC接続するときの操作の流れは、以下のとおりです。

①カメラとスマートフォンの電源を入れる
②カメラとスマートフォンのNFC機能を有効にする
③カメラとスマートフォンが接するようにタッチする

- カメラのNFC設定については16ページを参照してください。
- スマートフォンのWi-Fi設定やNFC設定、NFCのアンテナの位置については、スマートフォンの使用説明書を参照してください。

---

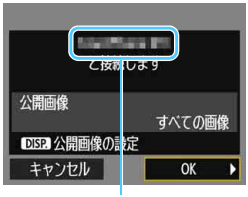
1 **カメラとスマートフォンのNFC機能を有効にする**（p.16）



2 **カメラにスマートフォンをタッチする**

- カメラで画像を再生中のときは、〈▶〉ボタンを押して再生を終了してください。
- カメラとスマートフォンの N マーク同士が接するようにタッチします。
- **カメラの液晶モニターに接続中を表すメッセージが表示されたら**、カメラからスマートフォンを離してください。

➡ カメラの〈((ψ))〉ランプが点滅します。
➡ スマートフォンのCamera Connectが起動し、接続を開始します。



Camera Connectで設定しているデバイスの名前

3 カメラを接続する

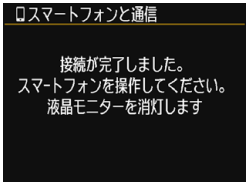
- 接続すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。なお、同じスマートフォンと接続するときは、次回以降はこの画面は表示されません。
- 公開する画像を設定するときは、〈DISP.〉ボタンを押します。58ページの手順5を参照して設定してください。

➡ カメラの〈((ψ))〉ランプが緑色に点灯します。

- [OK]を選び、〈(SET)〉を押します。

➡ メッセージが表示されたあと、カメラの液晶モニターが消灯します。

➡ スマートフォンに、Camera Connectのメイン画面が表示されます。





4 Camera Connectでカメラを操作する

- これ以降の操作はCamera Connectで行います。28ページを参照してください。

これでスマートフォンとの接続設定は完了です。

デバイスの名前は、Camera Connectの設定画面で確認、変更できます。

- **必要に応じて、『NFC機能全般の注意事項』（p.17）もお読みください。**
- カメラにスマートフォンをタッチするときは、カメラやスマートフォンを落とさないように注意してください。
- カメラにスマートフォンを強く当てないでください。カメラやスマートフォンに傷が付くことがあります。
- スマートフォンをかざしただけでは接続できないことがあります。必ず接するようにタッチしてください。
- スマートフォンによっては、認識されにくいことがあります。位置をずらしたり、水平方向に回転させるなどしてゆっくりタッチしてください。
- タッチのしかたによっては、スマートフォンの他のアプリケーションが起動することがあります。Nマークの位置を確認して、再度タッチしてください。
- タッチするときは、カメラとスマートフォンの間にものを置かないでください。また、カメラやスマートフォンにケースなどをつけていると、NFC機能で接続できないことがあります。

- 2台以上のスマートフォンと同時に接続することはできません。
- NFC機能で接続した設定は、初期設定では［**SET4(NFC)**］の名称で、4番目の設定（NFC接続専用の設定）として保存されます。また、違うスマートフォンとNFC接続したときは、［**SET4(NFC)**］が上書きされます。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。

簡単接続で接続する場合

カメラとスマートフォンを無線で直接接続します。アクセスポイントが無くても接続できるので、手軽に無線接続することができます。

なお、接続するためにはスマートフォンの操作が必要です。詳しくは、スマートフォンの使用説明書を参照してください。

カメラ側の操作-1



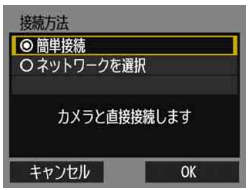
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [3] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 [ ] を選ぶ

- [ ] (スマートフォンと通信) を選び、〈SET〉を押します。
- ➡ カメラの〈((ψ))〉ランプが点滅します。



3 [簡単接続] を選ぶ

- [簡単接続] を選び、〈SET〉を押します。
- [OK] を選んで〈SET〉を押すと、次の画面に進みます。

スマートフォン側の操作-1

スマートフォンの画面例

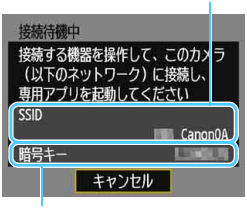


4 スマートフォンを操作してカメラに接続する

- スマートフォンのWi-Fi機能をONにして、カメラの液晶モニターに表示されているSSID（ネットワーク名）を選びます。
- パスワード欄には、カメラの液晶モニターに表示されている暗号キーを入力します。

カメラの画面

SSID（ネットワーク名）



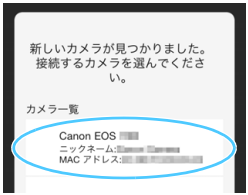
暗号キー（パスワード）



5 スマートフォンのCamera Connectを起動する

- カメラの液晶モニターに［**接続待機中**］の画面が表示されたら、スマートフォンのCamera Connectを起動します。

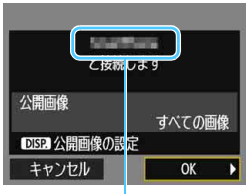
［**簡単接続**］を選んで接続するときのSSIDは、末尾に「_Canon0A」と表示されます。



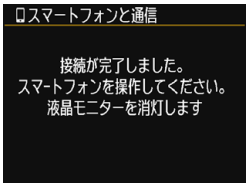
6 スマートフォンで接続するカメラを選ぶ

- Camera Connectの［**カメラ一覧**］から、接続するカメラを選んでタッチします。

カメラ側の操作-2



Camera Connectで設定しているデバイスの名前



7 カメラを接続する

- 接続すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。
- 公開する画像を設定するときは、〈DISP.〉ボタンを押します。58ページの手順5を参照して設定してください。
- ［OK］を選び、〈(SET)〉を押します。

➡ カメラの〈((ψ))〉ランプが緑色に点灯します。

➡ メッセージが表示されたあと、カメラの液晶モニターが消灯します。

➡ スマートフォンに、Camera Connectのメイン画面が表示されます。

スマートフォン側の操作-2



8 Camera Connectでカメラを操作する

- これ以降の操作はCamera Connectで行います。28ページを参照してください。

これでスマートフォンとの接続設定は完了です。

- 複数の接続設定を登録するときは、60ページを参照してください。
- デバイスの名前は、Camera Connectの設定画面で確認、変更できます。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。

スマートフォンでカメラを操作する

スマートフォンにインストールしたCamera Connectを使用して、カメラ内の画像を閲覧したり、リモート撮影などを行うことができます。

Camera Connectのメイン画面



Camera Connectでは、主に下記の操作を行うことができます。操作方法は、Camera Connectの画面に触れながら覚えてください。

［カメラ内の画像一覧］

- カメラ内の画像を閲覧することができます。
- スマートフォンにカメラ内の画像を保存することができます。
- カメラ内の画像に対し、削除などの操作を行うことができます。

［リモート撮影］

- カメラのライブビュー映像を、スマートフォンで見ることができます。
- リモート操作で撮影することができます。

［カメラ設定］

- カメラの設定を変更することができます。

✿（設定ボタン）

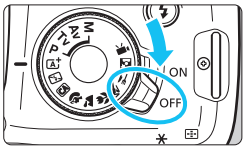
- Camera Connectの各種設定を行うことができます。

接続を終了する

接続を終了するときは、下記のいずれかの操作を行ってください。



スマートフォンのCamera Connect画面で［(ψ)］をタッチする



カメラの電源を〈OFF〉にする

- 接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- リモート撮影では、AF速度が遅くなることがあります。
- 通信状態によっては、映像の表示が遅れたり、レリーズのタイミングが遅れることがあります。
- 動画は一覧に表示されますが、スマートフォンに保存することはできません。
- RAW画像をスマートフォンに送信すると、スマートフォンに保存される画像は、高感度撮影時のノイズ低減効果が小さくなる場合があります。そのため、RAW画像を撮影する場合は、記録画質を RAW+◢L に設定して撮影することをおすすめします。

- モードダイヤルを回したときやカード／電池室ふたを開けたときも、接続を終了します。
- RAW画像をスマートフォンに送信すると、スマートフォンに保存される画像は **S2** サイズに縮小されます。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。
- 接続中は、スマートフォンの節電機能をOFFにしておくことをおすすめします。
- スマートフォンにカメラ内の画像を保存しているときは、カメラの〈(ψ)〉ランプが速く点滅します。

再接続する

接続設定を登録したスマートフォンに再度接続します。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [3] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 [📱] を選ぶ

- [📱]（スマートフォンと通信）を選び、〈SET〉を押します。



3 [接続] を選ぶ

- 接続先の設定が複数登録されているときは、[**設定の選択**] を選び、接続先を選んでから接続します。
- [**接続**] を選び、〈SET〉を押します。
- 確認画面で [OK] を選びます。

4 スマートフォンのWi-Fi機能をONにする

- 接続先が変更されているときは、カメラに接続するように設定し直してください。

5 スマートフォンでCamera Connectを起動する

- 接続します。

- 再接続時に、カメラのSSIDが分からないときは、手順3で［**設定の確認と変更**］を選ぶと確認することができます（p.85）。
- NFC接続のときや［**簡単接続**］を選んで接続するときのSSIDは、末尾に「_CanonOA」と表示されます。

NFC機能を使ったかんたん画像送信

カメラで画像を再生しているときに、NFCに対応したスマートフォンをカメラにタッチすると、撮影した画像をスマートフォンに送信することができます。

- すでに無線で接続しているときは、接続を終了してからカメラで画像を再生してください。
- あらかじめ、カメラでNFC機能が使えるように設定しておいてください（p.16）。
- スマートフォンのWi-Fi設定やNFC設定、NFCのアンテナの位置については、スマートフォンの使用説明書を参照してください。

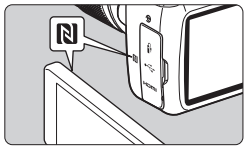
NFC機能で接続する

1 カメラとスマートフォンのNFC機能を有効にする（p.16）



2 画像を再生する

- 〈▶〉ボタンを押して画像を再生します。



3 カメラにスマートフォンをタッチする

- カメラとスマートフォンの N マーク同士が接するようにタッチします。
- カメラの液晶モニターに接続中を表すメッセージが表示されたら、スマートフォンを離してください。

➡ カメラの〈((ｲ))〉ランプが緑色に点灯します。



4 送信する画像を選ぶ

- 画像を選んで送信します。
- 手順2でインデックス表示にしているときは、複数画像の選択画面が表示されます。34ページの手順3を参照してください。

1枚ずつ送信する場合

画像を選んで1枚ずつ送信します。



1 送信する画像を選ぶ

- 〈◀〉〈▶〉を押して送信する画像を選び、〈(SET)〉を押します。
- 〈▪ Q〉ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。



2 [この画像を送信] を選ぶ

- [**画像サイズ縮小**] を選んで〈(SET)〉を押すと、送信する画像サイズを選択できます。
- [**この画像を送信**] を選んで〈(SET)〉を押すと、表示している画像が送信されます。
- ➡ 送信が終了すると手順1の画面に戻ります。
- 続けて送信するときは、手順1、2を繰り返します。

複数の画像を送信する場合

複数の画像を選んで一度に送信します。

複数画像の選択画面が表示されているときは、手順3から操作してください。



1 **〈(SET)〉を押す**

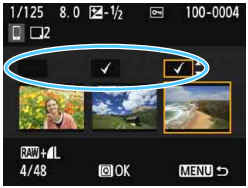
2 **［選んで送信］を選ぶ**

- ［**画像サイズ縮小**］を選んで〈(SET)〉を押すと、送信する画像サイズを選択できます。
- ［**選んで送信**］を選び、〈(SET)〉を押します。

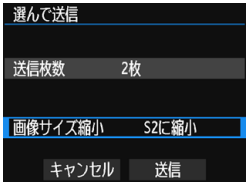


3 **送信する画像を選ぶ**

- 〈◄〉〈►〉を押して送信する画像を選び、〈▲〉〈▼〉を押します。
- ➡ 画面の左上に［✓］が表示されます。



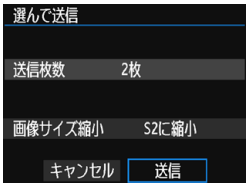
- 〈▪ Q〉ボタンを押すと、3画像表示にして選ぶことができます。
- 送信する画像の選択が終わったら、〈Q〉ボタンを押して送信します。



4 ［画像サイズ縮小］を選ぶ

- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選び、〈㊾〉を押します。

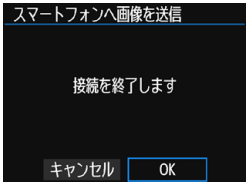




5 ［送信］を選ぶ

- 選んだ画像が送信されます。送信が終了すると手順1の画面に戻ります。
- 続けて送信するときは、手順1～5を繰り返します。

接続を終了する



- 画像の送信を終了するときは、画像の送信画面で〈MENU〉ボタンを押します。
- 確認画面で［OK］を選ぶと、接続を終了します。

- **必要に応じて、『NFC機能全般の注意事項』（p.17）もお読みください。**
- 接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- 他の機器と無線接続中は、NFC 機能を使用して画像を送信することができません。また、一度に複数のスマートフォンと接続することもできません。
- 動画は一覧に表示されますが、スマートフォンに保存することはできません。
- RAW画像をスマートフォンに送信すると、スマートフォンに保存される画像は、高感度撮影時のノイズ低減効果が小さくなる場合があります。そのため、RAW画像を撮影する場合は、記録画質を RAW+◢L に設定して撮影することをおすすめします。

- 画像の送信中に［**キャンセル**］を選ぶと、送信をキャンセルすることができます。
- 一度に50ファイルまで選択できます。
- 接続中は、スマートフォンの節電機能を OFF にしておくことをおすすめします。
- NFC機能を使用した画像送信の設定は、カメラに保存されません。
- 画像を縮小するときは、同時に送信する画像がすべて縮小されます。なお、**S2** サイズよりも小さい画像は縮小されません。
- RAW画像をスマートフォンに送信すると、スマートフォンに保存される画像は**S2**サイズに縮小されます。
- 送信中は、カメラの〈((ψ))〉ランプが速く点滅します。
- カメラの電源に電池を使用するときは、フル充電してから使用してください。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。

3

コネクトステーションとかんたん接続

コネクトステーション（別売）は、撮影した静止画や動画を取り込んで、テレビやスマートフォンなどでの閲覧や、ネットワークを利用した静止画や動画の共有などを行う機器です。

このカメラをコネクトステーションにかざすと、コネクトステーションへ簡単に静止画や動画を保存することができます。

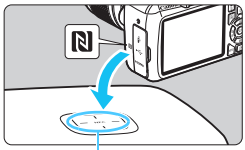
画像を保存する

ここでは、カメラとコネクトステーション（別売）を無線で接続する方法を説明します。そのほかの方法で画像を保存するときは、コネクトステーションの使用説明書を参照してください。

- あらかじめ、カメラでNFC機能が使えるように設定しておいてください（p.16）。

1 カメラのNFC機能を有効にする

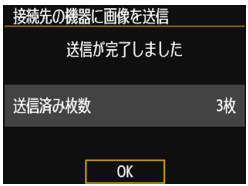
（p.16）



NFC接続ポイント

2 カメラをコネクトステーションにかざす

- カメラとコネクトステーションの電源を入れ、カメラのNマークをコネクトステーションのNFC接続ポイントにかざします。
- ➡ カメラの液晶モニターに接続中を表すメッセージが表示され、コネクトステーションが応答したら、カメラをコネクトステーションから離してください。
- 接続すると、コネクトステーションがカード内の画像を確認し、保存されていない画像だけを保存します。
- ➡ カメラの〈((ψ))〉ランプが緑色に点灯します。



3 接続を終了する

- 画像の保存が終了すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。〈(SET)〉を押して接続を終了します。

- **必要に応じて、『NFC機能全般の注意事項』(p.17) もお読みください。**
- 画像の保存中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- コネクトステーションの上にカメラを落としたり、カメラを強く当てたりしないでください。コネクトステーションの内蔵ハードディスクが損傷する恐れがあります。
- カメラが認識されにくいことがありますので、位置をずらしたり、水平方向に回転させるなどして、ゆっくりかざしてください。
- カメラをかざしても接続できないときは、軽く触れてください。
- かざすときは、カメラとコネクトステーションの間にものを置かないでください。また、カメラにケースなどをつけていると、NFC機能で接続できないことがあります。
- 画像の保存中に、カメラとコネクトステーションの距離が離れすぎると、保存に時間がかかったり、接続が終了することがあります。
- 画像の保存中にカメラが電池切れになったときは、保存を中止します。充電してから、もう一度操作を行ってください。

- すべての画像が保存済みのときは、保存は行いません。そのときは、[OK] を選んで接続を終了してください。
- カード内の画像が多いときは、画像の確認や保存に時間がかかることがあります。
- 画像の保存中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。

MEMO

4

スマートフォンと Wi-Fi 接続

ここでは、主にカメラとスマートフォンをWi-Fiのアクセスポイント経由で接続する方法について説明しています。

- あらかじめ、スマートフォンにCamera Connectをインストールしてから接続設定を行ってください（p.18）。
- スマートフォンが、Wi-Fiのアクセスポイントに接続していることを前提に説明しています。これらの設定方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- NFC機能や［**簡単接続**］を選んで接続するときは、2章（p.19）を参照してください。
- NFC対応のスマートフォンに画像を送信するときは、32ページを参照してください。

モードダイヤルが〈📶〉のときはスマートフォンと接続できません。

アクセスポイントの種類を確認する

はじめに、お使いのアクセスポイントが、Wi-Fi機器同士を簡単に接続することができるWPS*に対応しているか確認してください。

お使いのアクセスポイントがWPSに対応しているか分からないときは、アクセスポイントの使用説明書などを参照して確認してください。

* Wi-Fi Protected Setup（ワイファイ プロテクテッド セットアップ）の略

● **WPSに対応している場合**

下記の2種類の接続方法が選択できます。WPS（PBC方式）の方が簡単に接続できます。

- WPS（PBC方式）で接続：p.43からの操作を行ってください。
- WPS（PIN方式）で接続：p.45からの操作を行ってください。

● **WPSに対応していない場合**

- 検出したネットワークに手動で接続：p.48からの操作を行ってください。

アクセスポイントの暗号化について

このカメラは、下記の［**認証方式**］と［**暗号化の設定**］に対応しています。そのため、アクセスポイント経由で接続するときには、アクセスポイントの暗号化は、下記のいずれかの設定になっている必要があります。

● ［**認証方式**］：オープン、共有キー、WPA/WPA2-PSK
● ［**暗号化の設定**］：WEP、TKIP、AES

● **アクセスポイントのステルス機能を有効にしていると、接続できない場合があります。ステルス機能を無効にしてください。**
● ネットワーク管理者がいるネットワークに接続するときは、ネットワーク管理者に設定の詳細をお問い合わせください。

お使いのネットワークでMACアドレスのフィルタリングをしているときは、アクセスポイントにカメラのMACアドレスを登録してください。MACアドレスは［**共通設定**］画面（p.88）で確認できます。

WPS（PBC方式）で接続する場合

WPSに対応したアクセスポイント使用時の接続方法です。PBC方式（プッシュボタン接続方式）では、アクセスポイントのWPS用ボタンを押すことで、カメラとアクセスポイントを簡単に接続することができます。

- 周囲に複数のアクセスポイントが稼動していると、うまく接続できないことがあります。このような場合は、［**WPS（PIN方式）**］で接続してください。
- アクセスポイントに付いているWPS用ボタンの場所を、あらかじめ確認しておいてください。
- 接続開始から完了まで1分程度かかる場合があります。



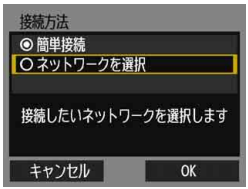
1 **［Wi-Fi機能］を選ぶ**

- ［3］タブの［**Wi-Fi/NFC**］を［**使う**］に設定したあとで、［**Wi-Fi機能**］を選びます。



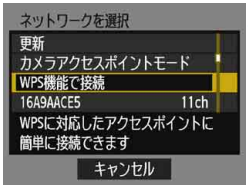
2 **［］を選ぶ**

- ［］（スマートフォンと通信）を選び、〈SET〉を押します。
- ➡ カメラの〈((ｲ))〉ランプが点滅します。



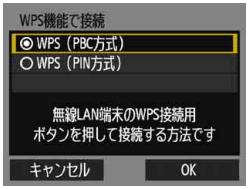
3 **［ネットワークを選択］を選ぶ**

- ［**ネットワークを選択**］を選び、〈SET〉を押します。
- ［**OK**］を選んで〈SET〉を押すと、次の画面に進みます。



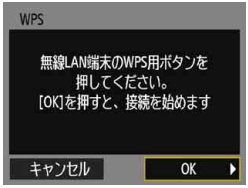
4 ［WPS機能で接続］を選ぶ

- ［**WPS機能で接続**］を選び、〈㊾〉を押します。



5 ［WPS（PBC方式）］を選ぶ

- ［**WPS（PBC方式）**］を選び、〈㊾〉を押します。
- ［**OK**］を選んで〈㊾〉を押すと、次の画面に進みます。



6 アクセスポイントに接続する

- アクセスポイントのWPS用ボタンを押します。ボタンの場所とボタンを押す時間は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- ［**OK**］を選んで〈㊾〉を押すと、アクセスポイントとの接続を開始します。

➡ アクセスポイントとの接続が完了すると、IPアドレスの設定画面が表示されます。

- ここから先の操作は、51 ページを参照してください。

手順4で表示される［**カメラアクセスポイントモード**］については、53ページを参照してください。

WPS（PIN方式）で接続する場合

WPSに対応したアクセスポイント使用時の接続方法です。PIN方式（ピンコード接続方式）では、カメラが指定する8桁の識別番号をアクセスポイントに設定して接続します。

- 周囲に複数のアクセスポイントが稼動している状況でも、共通の識別番号で比較的確実に接続することができます。
- 接続開始から完了まで1分程度かかる場合があります。



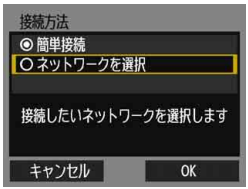
1 ［Wi-Fi機能］を選ぶ

- ［3］タブの［Wi-Fi/NFC］を［使う］に設定したあとで、［Wi-Fi機能］を選びます。



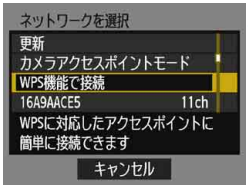
2 ［］を選ぶ

- ［］（スマートフォンと通信）を選び、〈SET〉を押します。
- ➡ カメラの〈((ψ))〉ランプが点滅します。



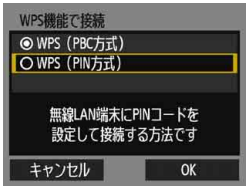
3 ［ネットワークを選択］を選ぶ

- ［ネットワークを選択］を選び、〈SET〉を押します。
- ［OK］を選んで〈SET〉を押すと、次の画面に進みます。



4 ［WPS機能で接続］を選ぶ

- ［**WPS機能で接続**］を選び、〈(SET)〉を押します。



5 ［WPS（PIN方式）］を選ぶ

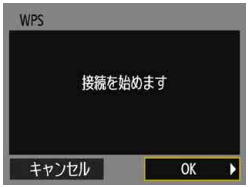
- ［**WPS（PIN方式）**］を選び、〈(SET)〉を押します。
- ［**OK**］を選んで〈(SET)〉を押すと、次の画面に進みます。



6 アクセスポイントにPINコードを設定する

- カメラの液晶モニターに表示される8桁のPINコードを、アクセスポイントに設定します。
- アクセスポイントへの PIN コードの入力方法は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- PINコードを設定したら［**OK**］を選び、〈(SET)〉を押します。

手順4で表示される［**カメラアクセスポイントモード**］については、53ページを参照してください。



7 アクセスポイントに接続する

- ［OK］を選んで〈(SET)〉を押すと、アクセスポイントとの接続を開始します。
- ➡ アクセスポイントとの接続が完了すると、IPアドレスの設定画面が表示されます。
- ここから先の操作は、51 ページを参照してください。

検出したネットワークに手動で接続する場合

近くで稼動中のアクセスポイントの一覧から、接続するアクセスポイントのSSID（またはESS-ID）を選んで接続します。

アクセスポイントを選ぶ



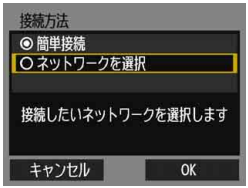
1 ［Wi-Fi機能］を選ぶ

- ［3］タブの［Wi-Fi/NFC］を［使う］に設定したあとで、［Wi-Fi機能］を選びます。



2 ［］を選ぶ

- ［］（スマートフォンと通信）を選び、〈SET〉を押します。
- ➡ カメラの〈((ψ))〉ランプが点滅します。



3 ［ネットワークを選択］を選ぶ

- ［ネットワークを選択］を選び、〈SET〉を押します。
- ［OK］を選んで〈SET〉を押すと、次の画面に進みます。



①SSIDを表示
②アクセスポイントが暗号化されているときはアイコンを表示
③使用しているチャンネルを表示

4 アクセスポイントを選ぶ

- 〈▲〉〈▼〉を押して、アクセスポイントの一覧から、接続するアクセスポイントを選んで〈(SET)〉を押します。

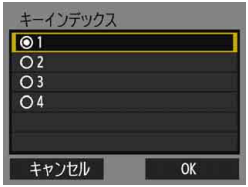
［更新］と［手動設定］について

- ［**更新**］や［**手動設定**］は、手順4の画面をスクロールすると表示されます。
- ［**更新**］を選ぶと、アクセスポイントを再検索します。
- ［**手動設定**］を選ぶと、手動でアクセスポイントに関する設定を行うことができます。仮想キーボードでSSIDを入力してから、表示される内容に従って設定してください。

手順4で表示される［**カメラアクセスポイントモード**］については、53ページを参照してください。

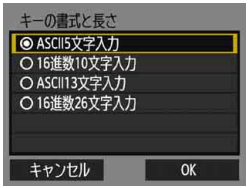
アクセスポイントの暗号キーを入力する

- アクセスポイントに設定されている暗号キー（パスワード）を入力します。設定されている暗号キーについては、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- 下記の手順5～7で表示される画面は、アクセスポイントに設定されている認証方式と暗号方式によって異なります。
- 手順５～７が表示されずに、［**IPアドレス設定**］画面が表示されたときは、51ページに進んでください。



5 キーインデックスを選ぶ

- ［**キーインデックス**］の画面は、アクセスポイントの暗号方式がWEPのときに表示されます。
- アクセスポイントに設定されているキーインデックスの番号を選び、〈(SET)〉を押します。
- ［**OK**］を選んで〈(SET)〉を押すと、次の画面に進みます。



6 キーの書式と長さを選ぶ

- キーの書式と長さを選び、〈(SET)〉を押します。
- ［**OK**］を選んで〈(SET)〉を押すと、次の画面に進みます。



7 暗号キーを入力する

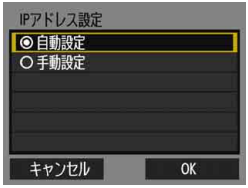
- 仮想キーボード（p.12）で暗号キーを入力し、〈**MENU**〉ボタンを押します。
- ➡ IPアドレスの設定画面が表示されます。
- ここから先の操作は、51 ページを参照してください。

スマートフォンに接続する

この項では、43～50ページの続きを説明しています。

- 接続するためにはスマートフォンの操作が必要です。詳しくは、スマートフォンの使用説明書を参照してください。

カメラ側の操作-1



1 ［自動設定］を選ぶ

- ［**自動設定**］を選び、〈(SET)〉を押します。
- ［OK］を選んで〈(SET)〉を押すと、次の画面に進みます。
- ［**自動設定**］でエラーが表示されたときや手動で設定するときは、106ページを参照してください。

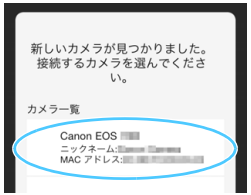
スマートフォン側の操作-1



2 スマートフォンのCamera Connectを起動する

- カメラの液晶モニターに［**接続待機中**］画面が表示されたら、スマートフォンのCamera Connectを起動します。

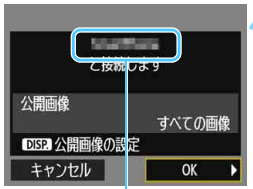
IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。



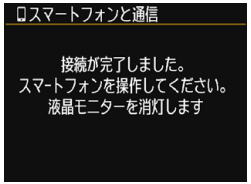
3 スマートフォンで接続するカメラを選ぶ

- Camera Connectの［**カメラ一覧**］から、接続するカメラを選んでタッチします。
- 複数のカメラが表示されたときは、カメラの液晶モニターに表示されたMACアドレスで接続するカメラを特定します。

カメラ側の操作-2



Camera Connectで設定しているデバイスの名前



4 カメラを接続する

- 接続すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。
- 公開する画像を設定するときは、〈**DISP.**〉ボタンを押します。58ページの手順5を参照して設定してください。
- 〈►〉を押して［**OK**］を選び、〈㊗〉を押します。
- ➡ カメラの〈((ψ))〉ランプが緑色に点灯します。
- ➡ メッセージが表示されたあと、カメラの液晶モニターが消灯します。
- ➡ スマートフォンに、Camera Connectのメイン画面が表示されます。

- カメラのMACアドレスは、［**共通設定**］画面（p.88）でも確認できます。
- デバイスの名前は、Camera Connectの設定画面で確認、変更できます。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。

スマートフォン側の操作-2

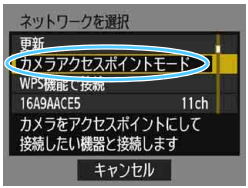


5 Camera Connectでカメラを操作する

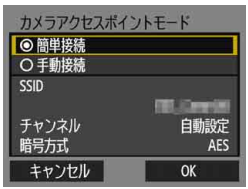
- これ以降の操作はCamera Connectで行います。54ページを参照してください。

これでスマートフォンとの接続設定は完了です。

カメラアクセスポイントモードについて



カメラアクセスポイントモードは、カメラと各機器を直接接続する接続方法です。



カメラアクセスポイントモードでは、以下の2種類の接続方法が選択できます。

- [**簡単接続**]：『簡単接続で接続する場合』（p.24）を参照して接続してください。
- [**手動接続**]：106 ページを参照して接続してください。

スマートフォンでカメラを操作する

スマートフォンにインストールしたCamera Connectを使用して、カメラ内の画像を閲覧したり、リモート撮影などを行うことができます。

Camera Connectのメイン画面



Camera Connectでは、主に下記の操作を行うことができます。操作方法は、Camera Connectの画面に触れながら覚えてください。

［カメラ内の画像一覧］

- カメラ内の画像を閲覧することができます。
- スマートフォンにカメラ内の画像を保存することができます。
- カメラ内の画像に対し、削除などの操作を行うことができます。

［リモート撮影］

- カメラのライブビュー映像を、スマートフォンで見ることができます。
- リモート操作で撮影することができます。

［カメラ設定］

- カメラの設定を変更することができます。

✿（設定ボタン）

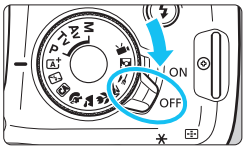
- Camera Connectの各種設定を行うことができます。

接続を終了する

接続を終了するときは、下記のいずれかの操作を行ってください。



スマートフォンのCamera Connect画面で［(ψ)］をタッチする



カメラの電源を〈OFF〉にする

- 接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- リモート撮影では、AF速度が遅くなることがあります。
- 通信状態によっては、映像の表示が遅れたり、レリーズのタイミングが遅れることがあります。
- 動画は一覧に表示されますが、スマートフォンに保存することはできません。
- RAW画像をスマートフォンに送信すると、スマートフォンに保存される画像は、高感度撮影時のノイズ低減効果が小さくなる場合があります。そのため、RAW画像を撮影する場合は、記録画質を RAW＋L に設定して撮影することをおすすめします。

- モードダイヤルを回したときやカード／電池室ふたを開けたときも、接続を終了します。
- RAW画像をスマートフォンに送信すると、スマートフォンに保存される画像は**S2**サイズに縮小されます。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。
- 接続中は、スマートフォンの節電機能をOFFにしておくことをおすすめします。
- スマートフォンにカメラ内の画像を保存しているときは、カメラの〈(ψ)〉ランプが速く点滅します。

再接続する

接続設定を登録したスマートフォンに再度接続します。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [3] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 [📱] を選ぶ

- [📱]（スマートフォンと通信）を選び、〈SET〉を押します。



3 [接続] を選ぶ

- 接続先の設定が複数登録されているときは、[**設定の選択**] を選び、接続先を選んでから接続します。
- [**接続**] を選び、〈SET〉を押します。
- 確認画面で [OK] を選びます。

4 スマートフォンのWi-Fi機能をONにする

- 接続先が変更されているときは、カメラと同じアクセスポイントに接続してください。

5 スマートフォンでCamera Connectを起動する

- 接続します。

公開する画像を設定する

カメラ側の操作で、スマートフォンに公開する画像を設定することができます。**接続設定中、または接続を終了してから設定します。**



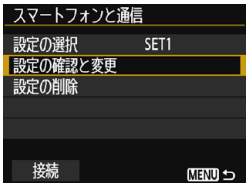
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [3] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 [ ] を選ぶ

- [ ] (スマートフォンと通信) を選び、〈SET〉を押します。

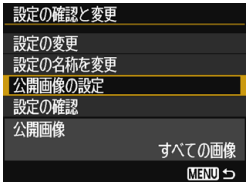


3 [設定の確認と変更] を選ぶ

- [設定の確認と変更] を選び、〈SET〉を押します。

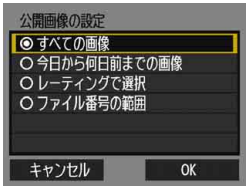
[公開画像の設定] で [すべての画像] 以外を設定しているときは、リモート撮影はできません。

再接続するときは、接続する前に公開画像の設定を確認してください。



4 ［公開画像の設定］を選ぶ

- ［**公開画像の設定**］を選び、〈(SET)〉を押します。



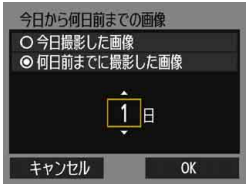
5 項目を選ぶ

- 項目を選び、〈(SET)〉を押します。
- ［OK］を選んで〈(SET)〉を押すと、設定画面が表示されます。

［すべての画像］

カード内のすべての画像を公開します。

［今日から何日前までの画像］



撮影日で公開する画像を指定します。最大で9日前までの画像を指定できます。

- 項目を選び、〈(SET)〉を押します。
- ［**何日前までに撮影した画像**］のときは、今日から何日前までに撮影した画像を公開するかを指定します。日数が〈☆〉の状態で〈▲〉〈▼〉を押して日数を指定し、〈(SET)〉を押して確定します。
- ［OK］を選んで〈(SET)〉を押すと、公開する画像が設定されます。

[レーティングで選択]



　レーティングを付加した画像（または付加していない画像）やレーティングの種類で公開する画像を指定します。

- レーティングの種類を選んで〈㊙〉を押すと、公開する画像が設定されます。

[ファイル番号の範囲]（範囲で指定）



始点　　終点

　ファイル番号順に並んだ画像の開始と終了の画像を選んで、公開する画像を指定します。

1 〈◀〉〈▶〉を押してファイルの始点を選びます。
2 〈㊙〉を押して、画像の選択画面を表示します。
　〈◀〉〈▶〉で画像を選びます。
　〈▪Q〉ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。
3 画像を選び、〈㊙〉を押して決定します。
4 同様の操作で、ファイルの終点を設定します。
　始点に選んだ画像よりも、あとに撮影した画像を選びます。
5 始点と終点の設定が終わったら［OK］を選び、〈㊙〉を押します。

複数の接続設定を登録するには

スマートフォンとの接続設定を、3つまで登録することができます。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [3] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



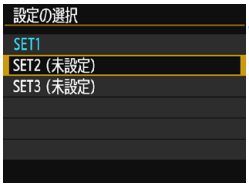
2 [ ] を選ぶ

- [ ]（スマートフォンと通信）を選び、〈SET〉を押します。



3 [設定の選択] を選ぶ

- [設定の選択] を選び、〈SET〉を押します。



4 [SET* (未設定)] を選ぶ

- [SET* (未設定)] を選び、〈SET〉を押します。
- ➡ 接続の設定画面が表示されます。表示される画面にしたがって、接続設定を行ってください。

- NFC機能で接続した設定以外に、3つまで登録することができます。
- 設定を削除するときは、86ページを参照してください。

5

Web サービスと Wi-Fi 接続

いろいろなWebサービスをカメラに登録して、カメラ内の画像を送信することができます。

Webサービスの事前準備

CANON iMAGE GATEWAYサービスに登録する

Webサービスへ画像を送信するためには、CANON iMAGE GATEWAYに会員登録（無料）する必要があります。

CANON iMAGE GATEWAYでは、撮影した画像をオンラインアルバムにして公開できるほか、さまざまなサービスが使用できます。また、登録したWebサービスで画像を共有するときも、その中継をするサイトとなります。パソコンなどからインターネットへ接続し、キヤノンのWeb サイト（www.canon.com/cig）で、サービス対象国/地域をご確認の上、画面の指示にしたがって会員登録を行ってください。

CANON iMAGE GATEWAY以外のWebサービスを利用するときは、そのWebサービスのアカウントが必要です。詳しくは、各Webサービスのサイトを確認してください。

- CANON iMAGE GATEWAYのWebサービスは、国/地域によっては対応していない場合があります。対応している国/地域の情報は、キヤノンのWebサイト（www.canon.com/cig）でご確認ください。
- CANON iMAGE GATEWAYをお使いいただくためには、インターネットに接続できる環境（プロバイダーとの契約やブラウザーソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
- CANON iMAGE GATEWAYに接続する際にお使いいただくブラウザー（Microsoft Internet Explorerなど）のバージョンや設定条件については、CANON iMAGE GATEWAYのサイトでご確認ください。
- プロバイダーとの接続料金、およびプロバイダーのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。
- 登録したWebサービスで、サービス内容に変更があったときは、本書の記載と操作が異なる場合や、操作ができなくなる場合があります。
- 会員登録については、CANON iMAGE GATEWAYのサイトでヘルプを参照してください。

このカメラの無線機能で利用できるWebサービスについては、CANON iMAGE GATEWAYのサイトで確認してください。

Webサービスを利用するための設定を行う

パソコンのEOS Utilityを起動してCANON iMAGE GATEWAYにログインし、Webサービスがカメラで利用できるように設定します。
詳しくは、EOS Utility使用説明書を参照してください。

EOS UtilityおよびEOS Utility使用説明書の入手方法は、カメラ使用説明書でご確認ください。

Webサービスへ画像を送信するための大まかな手順は下記のとおりです。

1 パソコンにEOS Utilityをインストールする

すでにインストール済みの方は手順2に進んでください。

2 パソコンなどからキヤノンのホームページにアクセスし、CANON iMAGE GATEWAYに会員登録する（無料）

すでに登録済みの方は手順3に進んでください。

3 カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続する

接続前に［Wi-Fi/NFC］を［使わない］に設定してください。

4 パソコンのEOS Utilityを起動してCANON iMAGE GATEWAYにログインし、Webサービスがカメラで利用できるように設定する

詳しくは、EOS Utility使用説明書を参照してください。

5 インターフェースケーブルを取り外す

6 カメラをWi-Fiのアクセスポイントに接続する（p.64）

7 カメラに登録したWebサービスへ画像を送信する（p.76）

撮影した画像を家族や友人と共有できるよう、登録したWebサービスへカメラ内の画像を送信したり、オンラインアルバムのリンク先を送信することができます。

アクセスポイントの種類を確認する

はじめに、お使いのアクセスポイントが、Wi-Fi機器同士を簡単に接続することができるWPS*に対応しているか確認してください。

お使いのアクセスポイントがWPSに対応しているか分からないときは、アクセスポイントの使用説明書などを参照して確認してください。

* Wi-Fi Protected Setup（ワイファイ プロテクテッド セットアップ）の略

● **WPSに対応している場合**

下記の2種類の接続方法が選択できます。WPS（PBC方式）の方が簡単に接続できます。

- WPS（PBC方式）で接続：p.65からの操作を行ってください。
- WPS（PIN方式）で接続：p.68からの操作を行ってください。

● **WPSに対応していない場合**

- 検出したネットワークに手動で接続：p.71からの操作を行ってください。

アクセスポイントの暗号化について

このカメラは、下記の［**認証方式**］と［**暗号化の設定**］に対応しています。そのため、アクセスポイントの暗号化は、下記のいずれかの設定になっている必要があります。

- ［**認証方式**］：オープン、共有キー、WPA/WPA2-PSK
- ［**暗号化の設定**］：WEP、TKIP、AES

● **アクセスポイントのステルス機能を有効にしていると、接続できない場合があります。ステルス機能を無効にしてください。**

● ネットワーク管理者がいるネットワークに接続するときは、ネットワーク管理者に設定の詳細をお問い合わせください。

お使いのネットワークでMACアドレスのフィルタリングをしているときは、アクセスポイントにカメラのMACアドレスを登録してください。MACアドレスは［**共通設定**］画面（p.88）で確認できます。

WPS（PBC方式）で接続する場合

WPSに対応したアクセスポイント使用時の接続方法です。PBC方式（プッシュボタン接続方式）では、アクセスポイントのWPS用ボタンを押すことで、カメラとアクセスポイントを簡単に接続することができます。

- 周囲に複数のアクセスポイントが稼動していると、うまく接続できないことがあります。このような場合は、［**WPS（PIN方式）**］で接続してください。
- アクセスポイントに付いているWPS用ボタンの場所を、あらかじめ確認しておいてください。
- 接続開始から完了まで1分程度かかる場合があります。



1 ［Wi-Fi機能］を選ぶ

- ［3］タブの［**Wi-Fi/NFC**］を［**使う**］に設定したあとで、［**Wi-Fi機能**］を選びます。



2 ［🌐］を選ぶ

- ［🌐］（Web サービスへ画像を送信）を選び、〈SET〉を押します。

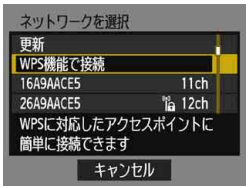


3 Webサービスを選ぶ

- 接続するWebサービスを選び、〈(SET)〉を押します。
- 表示される項目や順番は、設定によって異なります。
- 接続するWebサービスは、再接続時に変更することもできます（p.80）。

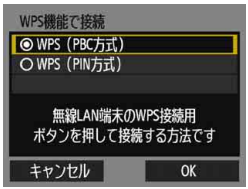
➡ カメラの〈((ｱ))〉ランプが点滅します。

- 選んだWeb サービスによっては、［**送信先**］画面が表示されます。送信先を選んでください（p.75）。



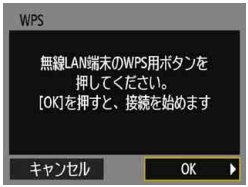
4 ［WPS機能で接続］を選ぶ

- ［**WPS機能で接続**］を選び、〈(SET)〉を押します。



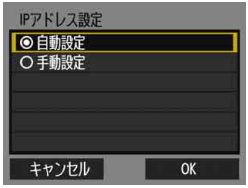
5 ［WPS（PBC方式）］を選ぶ

- ［**WPS（PBC方式）**］を選び、〈(SET)〉を押します。
- ［**OK**］を選んで〈(SET)〉を押すと、次の画面に進みます。



6 アクセスポイントに接続する

- アクセスポイントのWPS用ボタンを押します。ボタンの場所とボタンを押す時間は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- [OK] を選んで〈(SET)〉を押すと、アクセスポイントとの接続を開始します。
- ➡ アクセスポイントとの接続が完了すると、次の画面に進みます。



7 [自動設定] を選ぶ

- [自動設定] を選び、〈(SET)〉を押します。
- [OK] を選んで〈(SET)〉を押すと、カード内の画像が表示されます。
- ➡ カメラの〈((ｱ))〉ランプが緑色に点灯します。
- [自動設定] でエラーが表示されたときや手動で設定するときは、106ページを参照してください。



8 送信する画像を選ぶ

- 画像を選んで送信します。送信方法は76ページを参照してください。

これでWebサービスとの接続設定は完了です。

IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

WPS（PIN方式）で接続する場合

WPSに対応したアクセスポイント使用時の接続方法です。PIN方式（ピンコード接続方式）では、カメラが指定する8桁の識別番号をアクセスポイントに設定して接続します。

- 周囲に複数のアクセスポイントが稼動している状況でも、共通の識別番号で比較的確実に接続することができます。
- 接続開始から完了まで1分程度かかる場合があります。



1 ［Wi-Fi機能］を選ぶ

- ［3］タブの［**Wi-Fi/NFC**］を［**使う**］に設定したあとで、［**Wi-Fi機能**］を選びます。



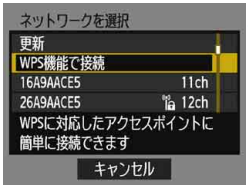
2 ［🌐］を選ぶ

- ［🌐］（Web サービスへ画像を送信）を選び、〈(SET)〉を押します。



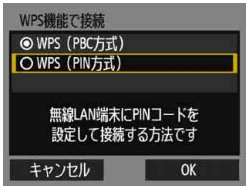
3 Webサービスを選ぶ

- 接続するWebサービスを選び、〈(SET)〉を押します。
- 表示される項目や順番は、設定によって異なります。
- 接続するWebサービスは、再接続時に変更することもできます（p.80）。
- ➡ カメラの〈((•))〉ランプが点滅します。
- 選んだ Web サービスによっては、［**送信先**］画面が表示されます。送信先を選んでください（p.75）。



4 ［WPS機能で接続］を選ぶ

- ［**WPS機能で接続**］を選び、〈㊾〉を押します。



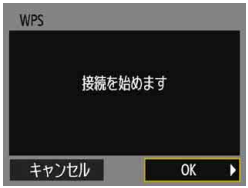
5 ［WPS（PIN方式）］を選ぶ

- ［**WPS（PIN方式）**］を選び、〈㊾〉を押します。
- ［**OK**］を選んで〈㊾〉を押すと、次の画面に進みます。



6 アクセスポイントにPINコードを設定する

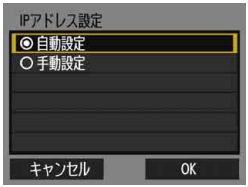
- カメラの液晶モニターに表示される8桁のPINコードを、アクセスポイントに設定します。
- アクセスポイントへの PIN コードの入力方法は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- PINコードを設定したら［**OK**］を選び、〈㊾〉を押します。



7 アクセスポイントに接続する

- ［**OK**］を選んで〈㊾〉を押すと、アクセスポイントとの接続を開始します。

➡ アクセスポイントとの接続が完了すると、次の画面に進みます。



8 ［自動設定］を選ぶ

- ［**自動設定**］を選び、〈(SET)〉を押します。
- ［**OK**］を選んで〈(SET)〉を押すと、カード内の画像が表示されます。
- ➡ カメラの〈((ψ))〉ランプが緑色に点灯します。
- ［**自動設定**］でエラーが表示されたときや手動で設定するときは、106ページを参照してください。



9 送信する画像を選ぶ

- 画像を選んで送信します。送信方法は76ページを参照してください。

これでWebサービスとの接続設定は完了です。

IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

検出したネットワークに手動で接続する場合

近くで稼動中のアクセスポイントの一覧から、接続するアクセスポイントのSSID（またはESS-ID）を選んで接続します。

アクセスポイントを選ぶ



1 ［Wi-Fi機能］を選ぶ

- ［3］タブの［Wi-Fi/NFC］を［使う］に設定したあとで、［Wi-Fi機能］を選びます。



2 ［🌐］を選ぶ

- ［🌐］（Web サービスへ画像を送信）を選び、〈SET〉を押します。



3 Webサービスを選ぶ

- 接続するWebサービスを選び、〈SET〉を押します。
- 表示される項目や順番は、設定によって異なります。
- 接続するWebサービスは、再接続時に変更することもできます（p.80）。
- ➡ カメラの〈((•))〉ランプが点滅します。
- 選んだ Web サービスによっては、［**送信先**］画面が表示されます。送信先を選んでください（p.75）。



①SSIDを表示
②アクセスポイントが暗号化されているときはアイコンを表示
③使用しているチャンネルを表示

4 アクセスポイントを選ぶ

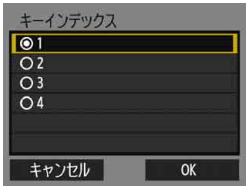
- 〈▲〉〈▼〉を押して、アクセスポイントの一覧から、接続するアクセスポイントを選んで〈(SET)〉を押します。

［更新］と［手動設定］について

- ［**更新**］や［**手動設定**］は、手順4の画面をスクロールすると表示されます。
- ［**更新**］を選ぶと、アクセスポイントを再検索します。
- ［**手動設定**］を選ぶと、手動でアクセスポイントに関する設定を行うことができます。仮想キーボードでSSIDを入力してから、表示される内容に従って設定してください。

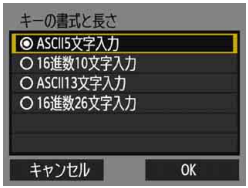
アクセスポイントの暗号キーを入力する

- アクセスポイントに設定されている暗号キー（パスワード）を入力します。設定されている暗号キーについては、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- 下記の手順5～7で表示される画面は、アクセスポイントに設定されている認証方式と暗号方式によって異なります。
- 手順5～7が表示されずに、[**IPアドレス設定**] 画面が表示されたときは、手順8に進んでください。



5 キーインデックスを選ぶ

- [**キーインデックス**] の画面は、アクセスポイントの暗号方式がWEPのときに表示されます。
- アクセスポイントに設定されているキーインデックスの番号を選び、〈(SET)〉を押します。
- [**OK**] を選んで〈(SET)〉を押すと、次の画面に進みます。



6 キーの書式と長さを選ぶ

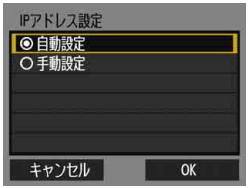
- キーの書式と長さを選び、〈(SET)〉を押します。
- [**OK**] を選んで〈(SET)〉を押すと、次の画面に進みます。



7 暗号キーを入力する

- 仮想キーボード（p.12）で暗号キーを入力し、〈MENU〉ボタンを押します。
- ➡ [**IPアドレス設定**] 画面（p.74）が表示されます。

IPアドレスを設定する



8 ［自動設定］を選ぶ

- ［**自動設定**］を選び、〈(SET)〉を押します。
- ［**OK**］を選んで〈(SET)〉を押すと、カード内の画像が表示されます。
- ➡ カメラの〈(ᯤ)〉ランプが緑色に点灯します。
- ［**自動設定**］でエラーが表示されたときや手動で設定するときは、106ページを参照してください。



9 送信する画像を選ぶ

- 画像を選んで送信します。送信方法は76ページを参照してください。

これでWebサービスとの接続設定は完了です。

IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

送信先画面について

選んだWebサービスの種類や設定によって、送信先の選択画面が表示されることがあります。

送信先の登録や送信時の設定は、パソコンで行います。設定方法については、EOS Utility使用説明書を参照してください。



- [**Webサービスへ画像を送信**] 画面で [✉] (メール) などを選んだときは、[**送信先**] 画面が表示されることがあります。
- 登録した送信先の一覧から、送信先を選んで〈(SET)〉を押します。
- 接続設定や画像の送信方法は、他のWebサービスと同じです。

Webサービスへ画像を送信する

撮影した画像を家族や友人と共有できるよう、登録したWebサービスへカメラ内の画像を送信したり、オンラインアルバムのリンク先を送信することができます。

1枚ずつ送信する場合

画像を選んで1枚ずつ送信します。



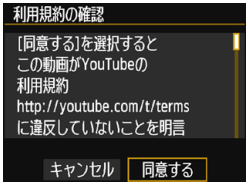
1 送信する画像を選ぶ

- 〈◀〉〈▶〉を押して送信する画像を選び、〈(SET)〉を押します。
- 〈▦ 🔍〉ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。



2 [この画像を送信] を選ぶ

- [**画像サイズ縮小**] を選んで〈(SET)〉を押すと、送信する画像サイズを選択できます。
- [**この画像を送信**] を選び、〈(SET)〉を押します。
- ➡ 表示している画像が送信されます。
- 送信の完了画面で [**OK**] を選ぶと、接続を終了してWebサービスの選択画面に戻ります。



- [**利用規約の確認**] 画面が表示されたときは、内容をよくお読みのうえ、[**同意する**] を選びます。
- 〈▲〉〈▼〉を押すと、画面をスクロールできます。

複数の画像を送信する場合

複数の画像を選んで一度に送信します。



1 〈(SET)〉を押す

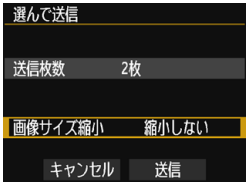
2 [選んで送信] を選ぶ

- [**画像サイズ縮小**] を選んで〈(SET)〉を押すと、送信する画像サイズを選択できます。
- [**選んで送信**] を選び、〈(SET)〉を押します。



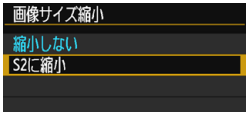
3 送信する画像を選ぶ

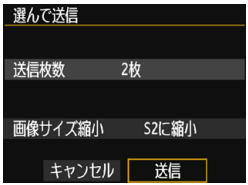
- 〈◄〉〈►〉を押して送信する画像を選び、〈▲〉〈▼〉を押します。
- ➡ 画面の左上に［✓］が表示されます。
- 〈▪Q〉ボタンを押すと、3画像表示にして選ぶことができます。
- 送信する画像の選択が終わったら、〈Q〉ボタンを押します。



4 [画像サイズ縮小] を選ぶ

- 必要に応じて設定します。
- 送信先がYouTubeのときは、[**画像サイズ縮小**] は表示されません。
- 表示される画面で画像サイズを選び、〈(SET)〉を押します。





5 [送信] を選ぶ

- [**送信**] を選び、〈(SET)〉を押します。
- ➡ 選んだ画像が送信されます。
- 送信の完了画面で [**OK**] を選ぶと、接続を終了してWebサービスの選択画面に戻ります。



- [**利用規約の確認**] 画面が表示されたときは、内容をよくお読みのうえ、[**同意する**] を選びます。
- 〈▲〉〈▼〉を押すと、画面をスクロールできます。

- Web サービスに接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- RAW画像は送信できません。
- CANON iMAGE GATEWAY以外のWebサービスへ画像を送信した場合、そのWebサービスへ送信できていないのに、送信エラーが表示されないことがあります。このような場合の送信エラーは、CANON iMAGE GATEWAYのサイトで確認できますので、エラーの内容をご確認の上、再度送信してください。

- Webサービスによっては送信できる画像の数や動画の時間が制限されます。
- 一度に50ファイルまで選択できます。なお、YouTubeに送信するときは、一度に10ファイルまで選択できます。
- 画像を縮小するときは、同時に送信する画像がすべて縮小されます。なお、動画や**S2**サイズよりも小さい静止画は縮小されません。
- [**S2 に縮小**] が有効になるのは、本機と同じ機種のカメラで撮影された静止画だけです。それ以外のカメラで撮影された画像は、サイズを縮小せずに送信します。
- パソコンなどからCANON iMAGE GATEWAYにアクセスすると、画像を送信したWebサービスの送信履歴が確認できます。
- 画像を送信しないで接続を終了するときは、手順1の画面で〈MENU〉ボタンを押します。
- カメラの電源に電池を使用するときは、フル充電してから使用してください。
- 送信中は、カメラの〈((ψ))〉ランプが速く点滅します。

再接続する

接続設定を登録したWebサービスに再度接続します。アクセスポイントとの接続が完了していれば、Webサービスごとに接続設定をしなくても接続することができます。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [3] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 [🌐] を選ぶ

- [🌐] (Web サービスへ画像を送信) を選び、〈SET〉を押します。



3 Webサービスを選ぶ

- 項目を選び、〈SET〉を押します。
- ➡ [送信先] 画画 (p.75) が表示されたときは、送信先を選んでから手順4に進みます。



4 [接続] を選ぶ

- 接続先の設定が複数登録されているときは、[設定の選択] を選び、接続先を選んでから接続します。
- [接続] を選び、〈SET〉を押します。
- 確認画面で [OK] を選びます。
- ➡ Webサービスに再接続します。

複数の接続設定を登録するには

Webサービスとの接続設定を、3つまで登録することができます。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [3] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 [🌐] を選ぶ

- [🌐] (Web サービスへ画像を送信) を選び、〈SET〉を押します。



3 Webサービスを選ぶ

- 項目を選び、〈SET〉を押します。
- ➡ [送信先] 画画 (p.75) が表示されたときは、送信先を選んでから手順4に進みます。



4 [設定の選択] を選ぶ

- [設定の選択] を選び、〈SET〉を押します。



5 [SET* (未設定)] を選ぶ

- [SET* (未設定)] を選び、〈SET〉を押します。
- ➡ 接続の設定画面が表示されます。表示される画面にしたがって、接続設定を行ってください。

設定を削除するときは、86ページを参照してください。

MEMO

6

接続設定の確認と操作

ここでは接続設定の確認や変更、設定の削除、無線機能の初期化などについて説明しています。

接続設定の確認／変更／削除

カメラに保存されている接続設定の確認や変更、削除を行います。接続を終了してから操作してください。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [3] タブの [**Wi-Fi/NFC**] を [**使う**] に設定したあとで、[**Wi-Fi機能**] を選びます。



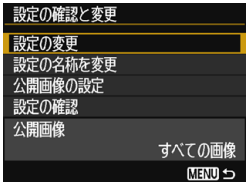
2 設定を確認する項目を選ぶ

- 項目を選び、〈SET〉を押します。
- 設定が保存されていない項目を選んだときは、接続の設定画面が表示されます。
- [🌐] を選んだ場合は、Webサービスの選択画面が表示されます。どのWebサービスを選んでも、表示される設定内容は同じです。



3 [設定の確認と変更] を選ぶ

- [**設定の選択**] で接続先を選んでから [**設定の確認と変更**] を選び、〈SET〉を押します。



4 設定の確認や変更を行う

● 項目を選んで〈(SET)〉を押し、表示される画面で設定の確認や変更を行います。

[設定の変更]

設定内容を変更します。[**設定の変更**]を選ぶと、接続設定画面が表示されます。表示される画面にしたがって、もう一度接続設定を行ってください。

[設定の名称を変更]

設定の名称を変更します。[**設定の名称を変更**]を選び、仮想キーボード（p.12）で設定の名称を入力します。

[公開画像の設定] （p.57）

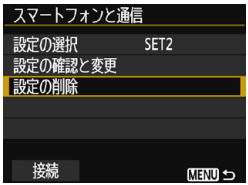
[📱]（スマートフォンと通信）を選んだときに表示されます。設定した内容が画面の下側に表示されます。

[設定の確認]

設定内容を確認します。[**設定の確認**]を選ぶと、設定内容が表示されます。

設定を削除する

84ページの手順3で［**設定の削除**］を選ぶと、カメラに保存されている接続設定を削除することができます。



1 ［設定の削除］を選ぶ

- ［**設定の削除**］を選び、〈(SET)〉を押します。



2 削除する設定を選ぶ

- 削除する設定を選び、〈(SET)〉を押します。
- 確認画面で［OK］を選ぶと設定が削除されます。

Wi-Fi機能の設定を初期化する

［Wi-Fi機能］の設定をすべて削除します。カメラを貸与したり譲渡したときに、［Wi-Fi機能］で設定した情報が流出することを防ぐことができます。



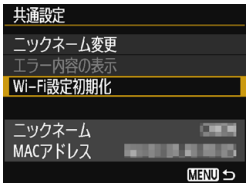
1 ［Wi-Fi機能］を選ぶ

- ［3］タブの［Wi-Fi/NFC］を［使う］に設定したあとで、［Wi-Fi機能］を選びます。



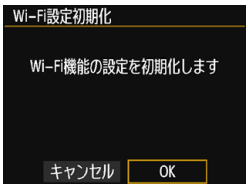
2 〈DISP.〉ボタンを押す

- 共通設定画面が表示されます。



3 ［Wi-Fi設定初期化］を選ぶ

- ［Wi-Fi設定初期化］を選び、〈SET〉を押します。



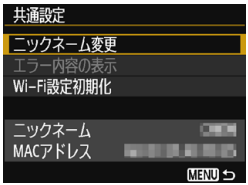
4 ［OK］を選ぶ

- ［OK］を選び、〈SET〉を押します。
- ［Wi-Fi機能］の設定が初期化され、メニュー画面に戻ります。

［3：設定解除］を行っても、［3：Wi-Fi機能］の設定は初期化されません。

共通設定画面について

前ページの手順3で表示される［**共通設定**］画面では、無線設定の変更や確認を行うことができます。



［ニックネーム変更］

ニックネームを変更します。［**ニックネーム変更**］を選び、仮想キーボード（p.12）でニックネームを入力します。

［エラー内容の表示］

接続エラー発生時に選択することができます。［**エラー内容の表示**］を選ぶと、接続エラーの内容が確認できます（p.90）。

［Wi-Fi設定初期化］（p.87）

［**Wi-Fi機能**］の設定をすべて削除します。

［ニックネーム］

カメラに設定されているニックネームを確認することができます。

［MACアドレス］

カメラのMACアドレスを確認することができます。

ニックネームは無線設定に必要な情報なので、［**ニックネーム変更**］では、すべての文字を削除できません。

7

トラブルシューティング

エラー表示の対応

接続エラーが発生したときは、下記の方法でエラー内容を表示してください。その後、この章の対応例を参考にしてエラーの原因を取り除いてください。

- ［3：Wi-Fi機能］→［共通設定］→［エラー内容の表示］を選んで〈(SET)〉を押す。

下記のエラー番号のページをクリックすると該当ページにジャンプします。

11 (p.91)	12 (p.91)			
21 (p.92)	22 (p.93)	23 (p.94)		
61 (p.95)	63 (p.96)	64 (p.96)	65 (p.97)	66 (p.97)
67 (p.97)	68 (p.98)	69 (p.98)		
91 (p.98)				
121 (p.98)	122 (p.98)	123 (p.99)	124 (p.99)	125 (p.99)
126 (p.99)	127 (p.99)			

エラーが発生したときは、［Wi-Fi機能］画面の右上に［Err**］と表示されます。カメラの電源を〈OFF〉にすると表示されなくなります。

11： 接続先が見つかりません

- **［□］の場合、Camera Connectは起動していますか？**

➡ Camera Connectから接続操作を行ってください（p.25、51）。

- **カメラとアクセスポイントで、同じ認証用の暗号キーを設定していますか？**

➡ 暗号化の認証方式が［**オープン**］の設定で、暗号キーを間違えるとこのエラーになります。
大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用の暗号キーをカメラに設定してください（p.50、73）。

12： 接続先が見つかりません

- **接続先の機器とアクセスポイントの電源は入っていますか？**

➡ 接続先の機器とアクセスポイントの電源を入れて、しばらくお待ちください。それでも接続できないときは、再度接続操作を行ってください。

21： DHCP サーバーからアドレスが割り当てられていません

カメラの確認内容

- **カメラの設定がIPアドレス［自動設定］になっています。この設定で間違いありませんか?**
  - ➡ DHCPサーバーを使用していない場合は、カメラをIPアドレス［**手動設定**］にして設定を行ってください（p.108）。

DHCPサーバーの確認内容

- **DHCPサーバーの電源は入っていますか？**
  - ➡ DHCPサーバーの電源を入れてください。
- **DHCPサーバーから割り当てられるアドレスに余裕はありますか？**
  - ➡ DHCPサーバーが割り振るアドレスを増やしてください。
  - ➡ DHCPサーバーからアドレスが割り振られている端末を、ネットワークから外して減らしてください。
- **DHCPサーバーは正常に機能していますか？**
  - ➡ DHCP サーバーの設定を確認して、DHCP サーバーとして正常に機能しているか確認してください。
  - ➡ ネットワーク管理者がいるときは、DHCP サーバーを使用できる状態にするよう依頼してください。

22： DNS サーバーから応答がありません

カメラの確認内容

- **カメラに設定している DNS サーバーの IP アドレスは合っていますか？**
  - ➡ IPアドレス［**手動設定**］にして、使用するDNSサーバーと同じIPアドレスをカメラに設定してください（p.103、108）。

DNSサーバーの確認内容

- **DNSサーバーの電源は入っていますか？**
  - ➡ DNSサーバーの電源を入れてください。
- **DNSサーバーにIPアドレスと、そのアドレスに対応する名前を正しく設定していますか?**
  - ➡ DNSサーバーにIPアドレスと、そのアドレスに対応する名前を正しく設定してください。
- **DNSサーバーは正常に機能していますか？**
  - ➡ DNSサーバーの設定を確認して、DNSサーバーとして正常に機能しているか確認してください。
  - ➡ ネットワーク管理者がいるときは、DNS サーバーを使用できる状態にするよう依頼してください。

ネットワーク全体の確認内容

- **接続しようとしているネットワークに、ゲートウェイ機能を持つルーターなどが使用されていませんか？**
  - ➡ ネットワーク管理者がいるときは、ネットワークのゲートウェイアドレスを聞いて、その内容をカメラに設定してください（p.103、108）。
  - ➡ カメラを含むネットワーク機器すべてに、ゲートウェイアドレスを正しく設定してください。

23： ネットワーク上に同じ IP アドレスの機器が存在します

カメラの確認内容

- **カメラと同じネットワークに接続している機器が、カメラと同じIPアドレスを使用していませんか？**

➡ カメラのIPアドレスを変更して、同じネットワークに接続している機器とIPアドレスが重複しないようにしてください。または、IPアドレスが重複している他の機器のIPアドレスを変更してください。

➡ DHCP サーバーを使用するネットワーク環境で、カメラがIPアドレス［**手動設定**］の設定になっているときは、IPアドレス［**自動設定**］の設定にしてください（p.51、67、70、74）。

エラー 20番台の対応について

エラー 21～23が表示された場合は、下記の確認も行ってください。

カメラとアクセスポイントで、同じ認証用の暗号キーを設定していますか？

➡ 暗号化の認証方式が［**オープン**］の設定で、暗号キーを間違えるとこのエラーになります。大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用の暗号キーをカメラに設定してください（p.50、73）。

61： 同じ SSID の無線 LAN ネットワークがみつかりません

- **アクセスポイントのアンテナとカメラの間に、見通しをさえぎる障害物はありませんか？**

➡ アクセスポイントのアンテナを、カメラからよく見える場所に移動してください（p.101）。

カメラの確認内容

- **カメラにアクセスポイントと同じSSIDを設定していますか？**

➡ アクセスポイントのSSIDを確認して、同じSSIDをカメラに設定してください（p.49、72）。

アクセスポイントの確認内容

- **アクセスポイントの電源は入っていますか？**

➡ アクセスポイントの電源を入れてください。

- **MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？**

➡ 使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは［**共通設定**］画面（p.88）で確認できます。

63： 無線 LAN の認証に失敗しました

- **カメラとアクセスポイントで、同じ認証方式を設定していますか？**
  - ➡ カメラで設定できる認証方式は、［**オープン**］、［**共有キー**］、［**WPA/WPA2-PSK**］です（p.42、64）。
- **カメラとアクセスポイントで、同じ認証用の暗号キーを設定していますか？**
  - ➡ 大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用の暗号キーをカメラに設定してください（p.50、73）。
- **MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？**
  - ➡ 使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは［**共通設定**］画面（p.88）で確認できます。

64： 無線 LAN 端末に接続できません

- **カメラとアクセスポイントが、同じ暗号化方式になっていますか？**
  - ➡ このカメラが対応している暗号化方式は、WEP、TKIP、AESです（p.42、64）。
- **MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？**
  - ➡ 使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは［**共通設定**］画面（p.88）で確認できます。

65： 無線 LAN の接続が切れました

- **アクセスポイントのアンテナとカメラの間に、見通しをさえぎる障害物はありませんか？**

➡ アクセスポイントのアンテナを、カメラからよく見える場所に移動してください（p.101）。

- **何らかの理由で、無線の接続が切れ、再接続できない状態になっています。**

➡ アクセスポイントにほかの機器からのアクセスが集中している場合や、電子レンジなどが近くで使用されている場合（IEEE 802.11b/g/n（2.4GHz帯））、雨天や高湿度などの影響が考えられます（p.101）。

66： 無線 LAN の暗号キーが違います

- **カメラとアクセスポイントで、同じ認証用の暗号キーを設定していますか？**

➡ 大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用の暗号キーをカメラに設定してください（p.50、73）。

67： 無線 LAN の暗号方式が違います

- **カメラとアクセスポイントが、同じ暗号化方式になっていますか？**

➡ このカメラが対応している暗号化方式は、WEP、TKIP、AESです（p.42、64）。

- **MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？**

➡ 使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは［**共通設定**］画面（p.88）で確認できます。

68： 無線 LAN 端末に接続できませんでした。始めからやり直してください。

- **アクセスポイントのWPS（Wi-Fi Protected Setup）ボタンは、アクセスポイントで指示されている時間押しつづけましたか？**

➡ WPSボタンをアクセスポイントの使用説明書で指示されている時間押しつづけてください。

- **アクセスポイントのすぐ近くで接続操作をしていますか？**

➡ 両方の機器にすぐ手が届く距離で接続操作を行ってください。

69： 複数の無線 LAN 端末を検出したため、接続できませんでした。始めからやり直してください。

- **ほかのアクセスポイントがWPS（Wi-Fi Protected Setup）のPBC方式（プッシュボタン接続方式）で接続操作を行っています。**

➡ しばらく待ってから接続操作を行うか、PIN方式（ピンコード接続方式）で接続操作を行ってください（p.45、68）。

91： その他のエラー

- **エラー 11～69以外の異常が発生しました。**

➡ カメラの電源を入れ直してください。

121： サーバーの空き容量が不足しています

- **送信先Webサーバーの空き容量が不足しています。**

➡ Webサービス内の不要な画像を削除し、Webサーバーの空き容量を確認してから再度送信してください。

122： パソコンと接続し、EOS 用ソフトウェアで Web サービスの設定をし直してください

- **Webサービスの設定に失敗した可能性があります。**

➡ カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、EOS UtilityでWebサービスの設定（p.63）をやり直してください。

123： Web サービスにログインできません。パソコンと接続し、EOS 用ソフトウェアで設定し直してください

● **カメラの登録情報やカメラに登録したWebサービスが、CANON iMAGE GATEWAY上で削除されていませんか？**

➡ カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、EOS UtilityでWebサービスの設定（p.63）をやり直してください。

124： SSL 証明書が無効です。パソコンと接続し、EOS 用ソフトウェアで設定し直してください

● **ルート証明書が期限切れであるか、ルート証明書が不正です。**

➡ カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、EOS UtilityでWebサービスの設定（p.63）をやり直してください。

➡ カメラの時刻設定が、実際の時刻から大きくずれているとこのエラーが表示されることがあります。カメラの時刻が正しく設定されているか確認してください。

125： ネットワークの設定を確認してください

● **ネットワークが接続されていますか？**

➡ ネットワークの接続状態を確認してください。

126： サーバーと接続できませんでした

● **CANON iMAGE GATEWAYがメンテナンス中か、一時的に負荷が集中しています。**

➡ しばらくしてからWebサービスの接続をやり直してください。

127： エラーが発生しました

● **Webサービスの接続中に、エラー121～126以外の異常が発生しました。**

➡ Webサービスの接続をやり直してください。

故障かな？と思ったら

「カメラが故障したのかな？」と思ったら、下記の例を参考にしてカメラをチェックしてください。なお、チェックしても状態が改善しないときは、別紙の修理お問合せ専用窓口にご相談ください。

ケーブルで接続した機器が使えない

- ［3：Wi-Fi/NFC］を［**使う**］に設定しているときは、インターフェースケーブルやHDMIケーブルの接続が無効になります。［**使わない**］に設定してからケーブルを接続してください。

［Wi-Fi/NFC］を［使う］に設定できない

- ケーブルでカメラとコネクトステーション、パソコン、プリンター、GPS レシーバー、テレビなどを接続しているときは、［**Wi-Fi/NFC**］の設定を変更できません。ケーブルを取り外してから設定してください。

撮影や再生などの操作ができない

- 無線LAN接続中は、撮影や再生などの操作はできません。接続を終了してから操作を行ってください。

スマートフォンに再接続できない

- 同じカメラとスマートフォンの組み合わせでも、設定を変更したり、異なる設定を選んでいるときは、同じSSIDを選んでも再接続できなくなることがあります。そのときは、スマートフォンのWi-Fi設定で、カメラとの接続設定を削除してから、接続設定をやり直してください。
- 接続設定をやり直すときに、Camera Connectを起動したままにしていると、接続できないことがあります。そのときは、Camera Connectを再起動してください。

無線機能での注意事項

無線機能使用時に「通信速度が遅くなる」、「接続が途切れる」などの現象が起きたときは、下記の例を参考にして対応してみてください。

アクセスポイント、またはアンテナの設置場所について

- 室内で使用する場合、カメラを使用している部屋に設置してください。
- カメラよりも高い場所に設置してください。
- カメラとの間に、人や遮蔽物が入らない場所に設置してください。
- カメラにできるだけ近付けて設置してください。特に、雨天屋外で使用すると、電波が雨に吸収されて接続が途切れる場合があります。

近くにある電子機器について

下記の電子機器の影響で無線LANの通信速度が遅くなるときは、電子機器の使用をやめるか、機器から離れた場所で通信を行ってください。

- カメラのIEEE 802.11b/g/nは、2.4GHz帯の電波を使用して無線LANの通信を行っています。そのため、同じ周波数帯を使用するBluetooth機器や電子レンジ、コードレス電話機、マイクなどを使うと無線LANの通信速度が遅くなります。
- カメラと同じ周波数帯を使用する無線機器が近くで稼動していると、無線LANの通信速度が遅くなります。

カメラを複数使うときの注意

- 1つのアクセスポイントに複数のカメラを接続するときは、カメラのIPアドレスが重複しないよう注意してください。
- 1つのアクセスポイントに複数のカメラを接続すると、通信速度が遅くなります。
- IEEE 802.11b/g/n（2.4GHz帯）のアクセスポイントが複数あるときは、電波干渉を少なくするために、無線LANのチャンネルを、「1/6/11」、「2/7」、「3/8」というように4チャンネル分、間を開けてください。

セキュリティーについて

セキュリティーに関する設定が適切に行われていないときは、次のような問題が発生する恐れがありますので注意してください。

- 通信の傍受
  悪意ある第三者によって無線LANの電波を傍受され、通信内容を盗み見られる恐れがあります。
- ネットワークへの不正アクセス
  悪意ある第三者によって、お使いのネットワークに不正に侵入され、情報の盗難・改ざん・破壊をされるといった被害に遭う恐れがあります。また、別の人物を装ってネットワークに不正な情報を流す「なりすまし」通信がされたり、「踏み台」と呼ばれる別の不正アクセスへの中継地点にされたりする恐れもあります。

こうした問題が発生する可能性を少なくするため、ネットワークのセキュリティーを確保するための仕組みや機能を必ず使ってください。

Eye-Fi カードの使用について

- [**3 : Wi-Fi/NFC**] を [**使う**] に設定しているときは、Eye-Fiカードでの画像転送はできません。

ネットワークの設定を確認する

● **Windowsの場合**

Windowsの［**コマンドプロンプト**］を開き、ipconfig/allと入力して〈**Enter**〉キーを押します。

パソコンに割り当てられているIPアドレスのほかに、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNSサーバーの情報が表示されます。

● **Mac OSの場合**

Mac OS Xの［**ターミナル**］を開き、ifconfig -aと入力して〈**Return**〉キーを押します。［**en0**］項目［**inet**］の ***.***.***.*** がパソコンに割り当てられているIPアドレスです。

*［**ターミナル**］については、Mac OS Xのヘルプを参照してください。

なお、108ページでカメラに割り当てるIPアドレスを設定するときは、パソコンやほかのネットワーク接続機器とIPアドレスが重複しないよう、一番右側の数字を変えて設定します。

例）192.168.1.10

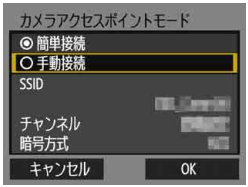
MEMO

8

資料

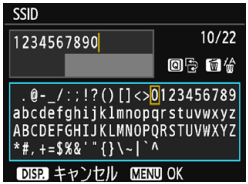
ネットワークを手動で設定する場合

カメラアクセスポイントモードのネットワーク設定を手動で行います。表示される画面にしたがって［SSID］、［**チャンネル設定**］、［**暗号化の設定**］を設定します。



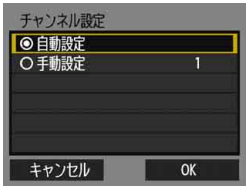
1 ［手動接続］を選ぶ

- ［**手動接続**］を選び、〈(SET)〉を押します。
- ［OK］を選んで〈(SET)〉を押すと、次の画面に進みます。



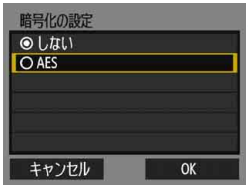
2 SSID（ネットワーク名）を入力する

- 仮想キーボード（p.12）で任意の文字列を入力します。
- 入力が終わったら〈MENU〉ボタンを押します。



3 チャンネル設定を選ぶ

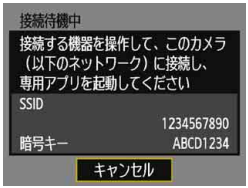
- 項目を選び、〈(SET)〉を押します。
- 手動で設定するときは、［**手動設定**］を選び、〈(ダイヤル)〉を回して設定します。
- ［OK］を選んで〈(SET)〉を押すと、次の画面に進みます。



4 暗号化の設定を選ぶ

- 項目を選び、〈(SET)〉を押します。暗号化するときは［**AES**］を選びます。
- ［**OK**］を選んで〈(SET)〉を押します。
- ［**AES**］を選んだときは、仮想キーボード（p.12）が表示されます。任意の暗号キーを8文字入力し、〈**MENU**〉ボタンを押して決定します。

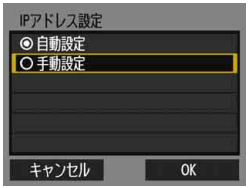
➡ 設定したSSIDや暗号キーが表示されます。



- これ以降の操作は［**簡単接続**］を選んだときと同じです。

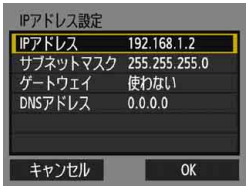
IPアドレスを手動で設定する場合

IPアドレス設定を手動で行います。なお、表示される項目はWi-Fi機能によって異なります。



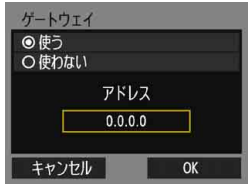
1 ［手動設定］を選ぶ

- ［**手動設定**］を選び、〈㊙〉を押します。
- ［**OK**］を選んで〈㊙〉を押すと、次の画面に進みます。



2 設定する項目を選ぶ

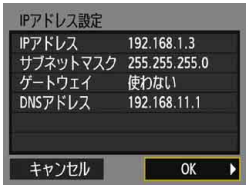
- 項目を選んで〈㊙〉を押すと、数値の入力画面が表示されます。
- ゲートウェイを使う場合は、［**使う**］を選んでから［**アドレス**］を選び、〈㊙〉を押します。





3 数値を入力する

- 〈☆〉を回して上側の入力場所を選び、〈◀〉〈▶〉を押して入力する数値を選びます。〈㊙〉を押すと選んだ数値が入力されます。
- 〈**MENU**〉ボタンを押すと、入力を確定して手順2の画面に戻ります。



4 [OK] を選ぶ

- 必要な項目の設定が完了したら [OK] を選び、〈(SET)〉を押します。
- ➡ Wi-Fi 機能に応じた設定画面が表示されます。
- 設定する内容が分からない場合は、『ネットワークの設定を確認する』（p.103）を参照するか、ネットワーク管理者、またはネットワークに詳しい方に問い合わせてください。

主な仕様

■無線通信

準拠規格……IEEE 802.11b/g/n

伝送方式……DS-SS変調方式（IEEE 802.11b）
OFDM変調方式（IEEE 802.11g/n）

通信距離……約15m
* スマートフォンと通信時
* 送受信アンテナ間に障害物、遮蔽物がなく、他の機器との電波干渉がない場合

送信周波数（中心周波数）

周波数	チャンネル
2412～2462MHz	1～11ch

接続方法……カメラアクセスポイントモード、インフラストラクチャー *
* Wi-Fi Protected Setup対応

セキュリティー……認証方式：オープン、共有キー、WPA/WPA2-PSK
暗号化：WEP、TKIP、AES

NFC接続……スマートフォンと通信、およびコネクトステーションとの接続に使用

■Wi-Fi機能

スマートフォンと通信……スマートフォンで画像の閲覧／操作／受信
スマートフォンでカメラをリモートコントロール
スマートフォンへ画像送信

コネクトステーションと接続……コネクトステーションへ画像を送信して保存

Webサービスへ画像を送信……登録したWebサービスへカメラ内の画像やリンク先を送信

● 記載データはすべて当社試験基準によります。

無線LAN（Wi-Fi）について

■ 無線LANが使える国や地域について

無線LAN機能の使用は、国や地域ごとの法令等により規制されていることがあるため、違反すると罰せられることがあります。そのため、無線LAN機能が使用できる国や地域については、キヤノンのWebサイトで確認してください。

なお、それ以外の国や地域で無線LAN機能を使用した際のトラブル等については、弊社は一切責任を負いかねます。

■ モデルナンバー

EOS Kiss X80 (W)：DS126621（無線モジュールモデル：ES200）

- 次の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。「本製品を分解、改造すること」、「本製品上の証明ラベルをはがすこと」。
- 医療用の装置や、電子機器の近くで本製品を使用しないでください。医療用の装置や、電子機器の動作に影響を及ぼす恐れがあります。
- EOS Kiss X80 (W)には、電波法に基づく認証を受けた無線装置が内蔵されており、証明ラベルは無線設備に添付されています。

■ 電波干渉に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。

② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談下さい。

③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談センターへお問い合わせ下さい。



この表示は、2.4GHz帯を使用している無線機器であることを意味します。

- 本製品は、他の電波を発する機器から、電波干渉を受ける場合があります。これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間を分けるなどして、電波干渉を避けて使用してください。



商標について

- Microsoft、Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh、Mac OSは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。
- Wi-Fi CERTIFIEDロゴおよびWi-Fi Protected SetupマークはWi-Fi Allianceの商標です。
- カメラの設定画面と本書内で使用されている「WPS」は、Wi-Fi Protected Setupを意味しています。
- UPnPは、UPnP Implementers Corporationの商標です。
- N-Markは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- おサイフケータイは株式会社NTTドコモの登録商標です。
- その他の社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。

索 引

英数字

Android.....18
Camera Connect 18, 28, 54
CANON iMAGE GATEWAY 62
EOS Utility.....63
Eye-Fiカード.....15
iOS.....18
IPアドレス 51, 67, 70, 74, 108
MACアドレス.....42, 52, 64, 88
NFC 16, 20, 21, 38
　画像送信 32
WPS
（Wi-Fi Protected Setup）..... 42, 64
　PBC方式 43, 65
　PIN方式..... 45, 68

あ

アクセスポイント..... 42, 64
　暗号化..... 42, 64

か

画像閲覧 28, 54
画像サイズを縮小..... 35, 78
画像を送信 32, 76
カメラアクセスポイントモード 53
キーボード 12
キヤノンイメージゲートウェイ 62
ケーブル 15
公開画像の設定.....57
コネクトステーション 37

さ

再接続.....30, 56, 80
初期化.....87
ステルス機能 42, 64
スマートフォンと通信.....19, 41
設定.....84
　確認 85
　削除 86
　登録 60, 81
　変更 85
　名称変更.....85

た

注意事項.....101
トラブルシューティング.....89

な

ニックネーム 10

は

ピンコード接続方式 45, 68
プッシュボタン接続方式.....43, 65

ま

メール.....75

ら

リモート撮影 28, 54

わ

ワイファイ プロテクテッド
セットアップ.....42, 64

Canon

キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒 108-8011 東京都港区港南 2-16-6

製品情報や取り扱い方法に関するご相談窓口

製品に関する情報や、よくあるお問い合わせなどのサポート情報を掲載しています。
インターネットをご利用の方は、お気軽にお立ち寄りください。

EOSホームページ：canon.jp/eos
EOS・サポートナビ：canon.jp/eos-navi

電話でのお問い合わせは、以下へお願いします。

お客様相談センター（全国共通番号）
050-555-90002

受付時間：9：00 ～ 18：00
（1月 1 日～ 1 月 3 日は休ませていただきます）

※ おかけ間違いのないようにご注意ください。
※ 上記番号をご利用いただけない方は、043-211-9556 をご利用ください。
※ IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによりつながらない場合があります。
※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

修理受付窓口

別紙の修理お問合せ専用窓口にお問い合わせください。

CPY-J173-000
© CANON INC. 2015